

京田辺市の教育

平成16年版

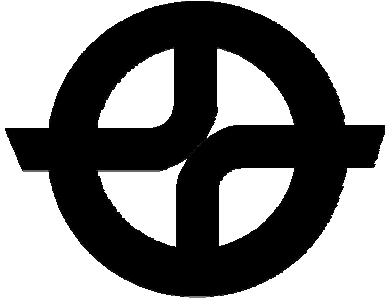
京田辺市教育委員会

京田辺市の教育

市民憲章	1
京田辺市の概要（市の沿革、位置、地形、地質）	2
京田辺市の教育の方針	3
教育行政	4
1．京田辺市教育の沿革	4
2．教育委員会	6
（1）事務局所在地	6
（2）教育委員	6
資料 歴代教育委員・委員長・教育長	
（3）教育委員会事務局・教育機関	7
（4）教育委員会事務分掌	8
（5）教育委員会委嘱委員等	11
社会教育委員	11
公民館運営審議会	11
文化財保護委員会	11
図書館協議会	12
体育指導委員	12
スポーツ振興審議会	13
学校・幼稚園医	13
学校・幼稚園歯科医	13
学校・幼稚園薬剤師	13
（6）生涯学習推進体制と協議会委員・推進員	14
3．教育財政	16
学校教育	17
1．学校教育指導の重点	17
2．市立幼稚園・小・中学校の現状	24
3．幼児・児童・生徒数、学級数の現状（含私立学校）	25
4．児童生徒数の推移	28
5．小・中学校の分離について	29
6．幼稚園・小学校・中学校の施設の状況	30
7．各校（園）の教育目標と目指す幼児・児童・生徒像	31
8．各校（園）の研究主題	33
9．小学校入学児童の経歴	35
10．小学校卒業生の進路状況	35

1 1 . 中学校卒業生の進路状況	3 5
1 2 . 障害児学級設置状況	3 6
1 3 . 教育相談事業実施状況	3 7
1 4 . 適応指導教室実施状況	3 7
1 5 . 教職員研修実施状況	3 8
社会教育・社会体育	3 9
1 . 社会教育指導の重点	3 9
2 . 社会教育・社会体育の現況（施設概要）と事業計画	4 4
(1) 社会教育課	4 4
(2) 公民館	4 5
中央公民館	4 5
公民館分館	4 6
(3) 中央図書館	4 7
(4) 北部住民センター	4 8
(5) 中部住民センター	4 9
(6) 社会体育課	5 0
(7) 中央体育館	5 2
(8) 野外活動センター	5 3
(9) 田辺公園プール	5 4
(10) 屋外運動施設	5 5
田辺公園	5 5
田辺木津川運動公園	5 5
草内木津川運動公園	5 5
3 . 京田辺市内の指定文化財	5 6
4 . 1 5 年度の社会教育・社会体育の事業のまとめ	5 7
(1) 社会教育課事業	5 7
(2) 社会教育施設の利用状況と事業	6 8
中央公民館	6 8
中央図書館	7 2
北部住民センター	8 3
中部住民センター	8 6
(3) 社会体育課事業	8 8
(4) 社会体育施設の利用状況と事業	9 2
中央体育館・屋外運動施設	9 2
野外活動センター	9 5
田辺公園プール	9 7

京田辺市章



京田辺市マークの示す意味

京田辺の田の文字をかたどり、丸い円は市民の融和を意味し、横に突き出た部分は無限にのびゆく京田辺市を表現したものである。

(昭和37年6月28日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町章を京田辺市章とした。)

京田辺市市民憲章

わたくしたちは、未来に向かって、明るく住みよい緑豊かなまちづくりを進めていくために、市民憲章を定めます。

わたくしたちは、自然環境をまもり、美しいまちづくりを進めます。

わたくしたちは、産業と生活をはぐくみ、快適な田園都市をめざします。

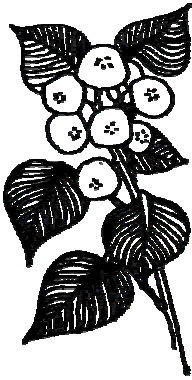
わたくしたちは、心のふれあう、健康で明るい福祉のまちを築きます。

わたくしたちは、歴史と文化を大切にし、心豊かな人づくりに努めます。

わたくしたちは、世界と手をつなぎ、力を合わせて平和なまちをつくります。

(昭和41年10月1日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町住民憲章を京田辺市市民憲章とした。)



京田辺市の木

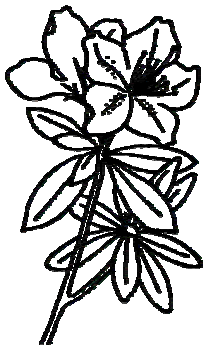
南京はぜ

京都の南部に位置する市にふさわしい木として紅葉美しい「南京はぜ」を選んだ。

木の強さは、のびゆく市にふさわしい。

(昭和42年11月1日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町の木を京田辺市の木とした。)



京田辺市の花

ひらどつつじ

市の気候風土に適し、木が強く、花弁も大きく、美しいところからのびゆく市にふさわしい。

(昭和44年6月16日制定)

(平成9年4月1日市制施行に伴い、田辺町の花を京田辺市の花とした。)

京田辺市の概要

(1) 市の沿革

京田辺市の歴史は大変古く、早くから文化の開けたところであり、市内には、天神山竪穴住居跡群や飯岡古墳群をはじめ、数多くの遺跡が発見されています。また、古事記・日本書紀・万葉集などにもうたわれている「筒城」は、後に郡名(綴喜郡)にもなり、継体天皇が筒城宮として山城の国に皇居を最初に定められた地といわれています。

奈良時代には、奈良から太宰府に抜ける山陽道の山本駅が設けられるなど、交通の要衝として開けていました。また、市のシンボルでもある甘南備山は、平安京造営に際し、基準点として利用されていました。

平安時代末期から室町時代には、源平の戦乱の時代に三度も関白職についた近衛基通公や一休禅師のような名高い高僧がこの地を愛し、晩年を過ごしています。

明治31年には、JR片町線(学研都市線)の前身である関西鉄道が長尾～木津間に開通し、田辺駅(現、京田辺駅)が設置されました。また、昭和3年11月には、奈良電気鉄道(現、近鉄京都線)が京都～西大寺間に開通することにより、南山城地域の中心地として発展してきました。

明治22年の市制町村制実施に際し、田辺村、薪村、河原村、興戸村の4か村が合併して、田辺村となり、明治39年10月12日に町制を施行し、田辺町となりました。昭和26年には隣接する大住村、草内村、三山木村、普賢寺村の4か村を編入統合しました。その後、平成9年4月1日に市制を施行し、京田辺市となり現在に至っています。

(2) 位置と面積

本市は、京都府の南西部にあり、南山城地方の中央やや西寄りに位置しています。

東は木津川をはさんで城陽市、綴喜郡井手町と接し、西は生駒山系により大阪府枚方市、奈良県生駒市と境を分かち、北は八幡市、南は相楽郡精華町と接しています。

市の中心部から直線距離にして、京都市へ約22km、大阪市へ約28km、奈良市へ約17kmと、近畿大都市を結ぶ三角形のほぼ中心に位置しています。

また、国家的プロジェクトとして京都府、大阪府、奈良県にまたがる京阪奈丘陵において建設が進められている関西西文化学術研究都市の北東部分となります。

市役所の位置		広ぼう(km)		総面積
東 経	北 緯	東 西	南 北	(km ²)
135度46分13秒	34度48分40秒	5.5	10.9	42.94

(3) 地 形

本市の地形は、西部が生駒山系に連なる丘陵地であり、東部は淀川の三大支流の一つである木津川のつくりあげた沖積地からなる平野であり、甘南備山の麓から扇状にひろがった東斜面の不等辺三角形のまちです。丘陵地から低地に至る緩傾斜地帯には、集落が多く分布し、四季それぞれに特色をもつ良好な自然環境に恵まれています。

(4) 地 質

本市の地質は、甘南備山に僅かながら古生層が見られますが、市の西部丘陵地域は、大阪層群と呼ばれている洪積層の砂や粘土・礫などによって構成されたやわらかい地層です。この洪積地域の東側の木津川沿いの低地帯は、木津川によってつくられた沖積層です。

平成 16 年度 京田辺市教育の方針

京田辺市の教育は、活力とうるおいのある未来をつくるため、確かな見通しを持って主体的に生き抜く、創造性あふれる心豊かな人間の形成を目指すものである。

この教育の目標を達成するためには、豊かな心を持ち、たくましく生きるなど「生きる力」の育成を基本とし、情報科学の進歩をはじめ、急速な社会の変化に柔軟かつ的確に対応する能力や資質の育成に努めることが必要である。

学校教育においては、知・徳・体の調和のとれた発達を図り、勤労と責任を重んじ、基本的人権を尊重し、国際感覚を身に付けた児童生徒の育成に努め、生涯にわたる学習の基盤を培うことを目標とする。そのため、教職員は、自ら資質能力の向上に努めなければならない。

また、学校週5日制の趣旨を踏まえた教育活動の充実に努めるとともに、開かれた学校を目指し、家庭や地域社会との連携を図る必要がある。

社会教育においては、基本的人権の尊重を基盤に、生涯学習社会の実現に向けて、社会の変化に対応した学習課題を明確にし、学習環境の総合的な整備・充実に努めることを目標とする。そのため、市民の自発的な学習活動を支援するとともに、学校、家庭、地域社会が連携しながら、学習、文化、スポーツ活動の振興に努めなければならない。

京田辺市教育委員会は、学校教育、社会教育、社会体育の密接な連携を進め、子ども達の豊富な社会体験を通して人間形成に努めるとともに、市民の生涯にわたる学習活動を推進し、地域に即した教育活動の創造と活性化のために、なお一層の努力を図るものである。

このため、平成16年度における学校教育、社会教育・社会体育において、それぞれ重点を定め、緑豊かで健康な文化田園都市づくりを目指すものである。

教育行政

1. 京田辺市教育の沿革

- 昭和22 1947 3月31日、教育基本法・学校教育法公布。6・3・3・4制発足。4月1日、小学校令施行に伴い田辺町立田辺小学校、大住村立大住小学校、草内村立草内小学校、三山木村立三山木小学校、普賢寺村立普賢寺小学校と改称。5月3日、日本国新憲法施行。5月5日、田辺・大住・草内3ヶ町村組合立田辺中学校、三山木・普賢寺2ヶ町村組合立南山中学校創立。6月25日、前記5ヶ町村は2中学校を廃し、田辺中学校を創立。
- ” 23 1948 4月1日、田辺中は普賢寺分教場を廃し、田辺小で午前と午後の2部授業。7月に田辺中は新校舎が落成し、2学期より2部授業終わる。
- ” 25 1950 12月1日、田辺中学校校歌制定。
- ” 26 1951 4月1日、田辺・大住・草内・三山木・普賢寺の5ヶ町村が合併して田辺町となる。人口、15、391人、3、229世帯。田辺町立田辺・大住・草内・三山木・普賢寺小学校・田辺中学校となる。
- ” 27 1952 4月、町立田辺技芸学院創設。10月1日、田辺町教育委員会発足。
- ” 28 1953 8月、南山城地方集中豪雨。
- ” 29 1954 6月1日、田辺音頭できる。
- ” 30 1955 4月、田辺小学校完全給食実施。(以降各小学校で順次実施。)4月1日、各区の集会所を公民館に。7月2日、町立田辺図書館開館。
- ” 31 1956 5月23日、田辺小障害児学級新設。
- ” 33 1958 4月1日、社会体育指導員を委嘱。
- ” 34 1959 5月1日、町立田辺高等技芸学校を田辺へ移転する(昭和40年3月廃校)。
- ” 36 1961 9月16日、第2室戸台風、田辺中の講堂兼体育館の天井飛ぶ。
- ” 38 1963 4月1日、府立田辺高等学校開校。
- ” 40 1965 8月12日、田辺小・三山木小の水泳プール完成。10月1日、国勢調査、町人口17、333人、3、928世帯。10月7日第1回町民運動会開催。
- ” 41 1966 11月3日、第1回町民文化祭開催。
- ” 43 1968 6月28日、文化財保護委員会委嘱。
- ” 45 1970 10月1日、社会教育委員委嘱。
- ” 46 1971 4月10日、町立田辺幼稚園開園。
- ” 47 1972 4月6日、町立田辺東小学校開校。4月10日、町立田辺東幼稚園開園。7月19日、田辺小ことばの教室新設。
- ” 48 1973 4月10日、草内幼稚園、4月11日大住幼稚園開園。4月17日、田辺東小留守家庭児童会開設(以降各校で開設)。
- ” 49 1974 3月31日、普賢寺小学校打田分校廃止、高船・打田に通学用バス運行。7月、町立中央公民館完成。
- ” 50 1975 10月1日、国勢調査、町人口30、025人、7、794世帯。

- " 51 1976 4月12日、三山木幼稚園開園。
- " 52 1977 10月6日、異動図書館車運行開始。
- " 53 1978 10月13日、田辺小、週1回の米飯給食実施。12月11日、町人口3万5千人をこえる。
- " 54 1979 4月1日、松井ヶ丘小学校開校。4月5日、松井ヶ丘幼稚園開園。4月6日、田辺中学校より大住中学校が分離して新設。
- " 55 1980 4月5日、田辺小学校より薪小学校が分離して新設開校。薪幼稚園開園。4月14日同志社国際高校開校。4月20日、田辺都市公園野球場完成。
- " 56 1981 3月、町人口4万人をこえる。
- " 57 1982 4月8日、田辺中学校より培良中学校が分離して新設開校。
- " 59 1984 7月25日、大住小学校より桃園小学校が分離して新設開校。
- " 61 1986 4月1日、国鉄片町線に「同志社前駅」新設。4月27日、同志社大学田辺校地でキャンパス完成。
- " 62 1987 1月、田辺町役場新庁舎開庁。7月、田辺中央体育館完成。
- " 63 1988 8月全国小学生ハンドボール大会始まる。
10月16日、第43回国民体育大会ハンドボール大会開催。
- 平成 元 1989 4月、北部住民センター開所。
- " 3 1991 町立中央図書館完成。
- " 4 1992 9月、学校週5日制実施。8月、大住中学校コンピュータ教室設置工事完了。
- " 5 1993 12月、大住中、第1回全国中学生駅伝大会(熊本)出場。
- " 7 1995 4月、幼稚園3歳児保育実施。10月29日、大住中、第43回全日本吹奏楽コンクールに出場。10月、国勢調査で人口53,040人となる。
- " 8 1996 9月17日、薪小、インターネット上にホームページ開設。
- " 9 1997 4月1日、市制施行により「京田辺市」となり、各学校などは京田辺市立となる。京田辺市生涯学習推進本部設置。推進協議会委員・推進協力員委嘱。
- " 10 1998 培良中学校グランド夜間照明施設設置。以降13年大住中学校に設置。
- " 11 1999 田辺中、文部省より、スクールカウンセラー活用調査研究「心の教室」コンピュータ活用調査研究指定校となる。
- " 12 2000 4月、普賢寺幼稚園開園。
- " 13 2001 松井ヶ丘小学校増築・同校及び大住小学校にエレベータ設置(以降児童生徒の受入に対応してエレベータ等バリアフリー対策実施。14年薪小、大住中。)
- " 14 2002 10月、中部住民センター開所。北部・中部住民センターの図書室を中央図書館分室に。
- " 15 2003 4月幼稚園(田辺、大住、薪)で預かり保育試行(16年度全園試行)。田辺公園・草内木津川運動公園リニューアルオープン。8月、大住中ハンドボール部女子、全国中学校ハンドボール大会で3位入賞。
- " 16 2004 3月、田辺中学校トイレ棟完成

2. 教育委員会

(1) 事務局所在地

住所 〒610-0393
 京都府京田辺市田辺80
 TEL 0774 (62) 9550
 FAX 0774 (64) 1390

(2) 教育委員

職 名	氏 名	委 員 歴
委 員 長	辻尾 仁郎	H8.10.1 ~ (H13.10.1 ~ 委員長)
委員長職務代理	小田 寿樹	H8.10.1 ~ (H13.10.1 ~ 職務代理)
委 員	山田 八洲子	H10.10.1 ~
委 員	北村 昌子	H13.10.1 ~
教 育 長	村田 新之昇	H9.1.1 ~

(参考) 歴代教育委員長調

氏 名	就 任	退 任	年月数
国田 兼次	S27.10.1	~ S32.9.30	5.0
村田 太平	S32.10.1	~ S34.9.30	2.0
木口 耕治	S34.10.1	~ S45.9.30	11.0
橋本 岩松	S45.10.1	~ S47.9.30	2.0
奥西 幸夫	S47.10.1	~ S52.9.30	5.0
田宮 宏悦	S52.10.1	~ H8.9.30	19.0
小泉 茂	H8.10.1	~ H10.9.30	2.0
杉本 典彦	H10.10.1	~ H13.9.30	3.0
辻尾 仁郎	H13.10.1	~ H17.9.30	4.0

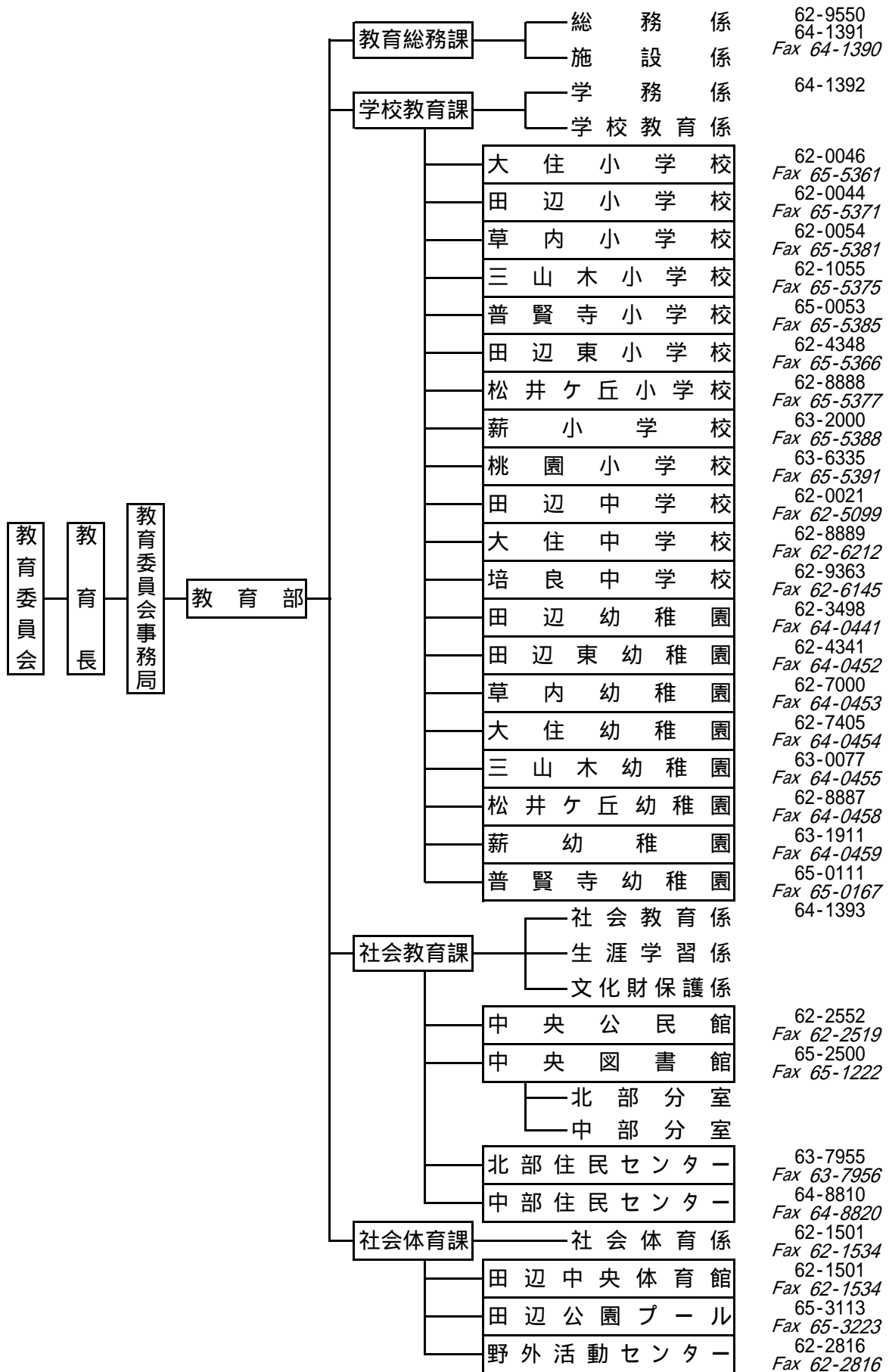
(参考) 歴代教育長調べ

氏 名	就 任	退 任	年月数
森田 新三	S28.4.1	~ S31.9.30	3.6
村雲 喜一郎	S31.10.1	~ S41.9.30	10.0
小泉 涉	S41.10.1	~ S45.9.30	4.0
藪下 撤一	S45.10.1	~ S60.9.30	15.0
吉山 勝平	S60.10.1	~ H8.12.31	11.3
村田 新之昇	H9.1.1	~	

(参考) 歴代教育委員調

川島 正男	S27.10.1 ~ S31.9.30	村上 重	S45.10.1 ~ S53.9.30
国田 兼次	S27.10.1 ~ S32.9.30	藪下 撤一	S45.10.1 ~ S60.9.30
堤伊 三次	S27.10.1 ~ S31.9.30	田宮 宏悦	S47.10.1 ~ H8.9.30
伊東 義純	S27.10.1 ~ S31.9.30	伊藤 正和	S47.10.1 ~ S59.9.30
山村 正一	S27.10.1 ~ S31.9.30	宮島 忠男	S52.10.1 ~ H1.9.30
村田 太平	S31.10.1 ~ S34.9.30	今村 志乃武	S53.10.1 ~ S61.9.30
村上 美代	S31.10.1 ~ S41.9.30	橋本 弘三	S59.10.1 ~ H8.9.30
堀口 豊富	S31.10.1 ~ S35.9.30	吉山 勝平	S60.10.1 ~ H8.12.31
村雲 喜一郎	S31.10.1 ~ S41.9.30	小泉 茂	S61.10.1 ~ H10.9.30
奥西 幸夫	S32.10.1 ~ S52.9.30	杉本 典彦	H1.10.1 ~ H13.9.30
中村 長三郎	S35.10.1 ~ S39.9.30	辻尾 仁郎	H8.10.1 ~
下田 治雄	S39.10.1 ~ S43.9.30	小田 寿樹	H8.10.1 ~
小泉 涉	S41.10.1 ~ S45.9.30	村田 新之昇	H9.1.1 ~
田中 幸雄	S41.10.1 ~ S47.9.30	山田 八洲子	H10.10.1 ~
橋本 岩松	S43.10.1 ~ S47.9.30	北村 昌子	H13.10.1 ~

(3) 教育委員会事務局・教育機関組織図



(4) 教育委員会の事務分掌

教育総務課

総務係

- (1) 教育委員会の会議に関する事。
- (2) 教育委員に関する事。
- (3) 秘書に関する事。
- (4) 表彰及び寄付受納に関する事。
- (5) 後援申請に関する事。
- (6) 教育委員会の職員(府費負担教職員を除く。)の人事、給与、福利厚生等に関する事。
- (7) 教育委員会所掌に係る歳入歳出予算及び決算に関する事。
- (8) 教育委員会規則等の制定、改廃及び公布等に関する事。
- (9) 教育費の調査及び統計に関する事。
- (10) 公印の保管に関する事。
- (11) 公文書類の保管その他文書に関する事。
- (12) 京都府教育委員会その他関係機関との連絡調整に関する事。
- (13) 部の総合調整に関する事。
- (14) 市立小、中学校及び幼稚園の設置及び廃止に関する事。
- (15) 叙勲に関する事。
- (16) 教育委員会所掌事務に係る教育行政の相談に関する事。
- (17) 前各号に掲げるもののほか、他の課及び係の所掌に属しない事項に関する事。
- (18) 課の庶務に関する事。

施設係

- (1) 教育財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関する事。
- (2) 市立小、中学校及び幼稚園施設の国庫、府補助及び起債に関する事。
- (3) 市立小、中学校及び幼稚園の施設に係る調査に関する事。
- (4) 市立小、中学校及び幼稚園の建設計画に関する事。
- (5) 市立小、中学校及び幼稚園の施設台帳に関する事。
- (6) 市立小、中学校及び幼稚園施設の用途廃止に関する事。
- (7) 市立小、中学校及び幼稚園の使用許可に関する事。
- (8) 市立小、中学校及び幼稚園施設の備品管理に関する事。
- (9) 市立小、中学校及び幼稚園施設の保守点検、整備及び営繕に関する事。
- (10) 市立小、中学校及び幼稚園施設の防災に関する事。
- (11) 市立小、中学校及び幼稚園施設の環境整備に関する事。
- (12) 教育委員会の所管となる施設の企画立案、建設計画等に関する事。
- (13) 教育委員会所管施設の整備拡充に関する事。

学校教育課

学務係

- (1) 学校の組織編成に関する事。
- (2) 通学区域に関する事。
- (3) 児童生徒の就学並びに児童生徒の入学、転学及び退学に関する事。
- (4) 園児の入退園に関する事。

- (5) 小、中学校及び幼稚園に係る予算・決算の執行管理に関する事。
- (6) 就学時健康診断に関する事。
- (7) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関する事。
- (8) 就学援助に関する事。
- (9) 児童生徒の就学猶予又は免除に関する事。
- (10) 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関する事。
- (11) 府費負担教職員の人事、給与等に関する事。
- (12) 府費負担教職員の研修に関する事。
- (13) 就学(就園)奨励費に関する事。
- (14) 市立幼稚園の保育料に関する事。
- (15) 学齢簿の編成及び整備に関する事。
- (16) 児童生徒の指定学校の変更及び区域外就学に関する事。
- (17) 私立幼稚園の補助に関する事。
- (18) 所掌に係る調査及び指定統計に関する事。
- (19) 課の庶務に関する事。

学校教育係

- (1) 学校給食に関する事。
- (2) 児童生徒の保健及び健康診断に関する事。
- (3) 教科書採択及び教科書無償給与に関する事。
- (4) 教材の取り扱いに関する事。
- (5) 市立小、中学校及び幼稚園の教材備品の管理に関する事。
- (6) 教育課程及び学習指導に関する事。
- (7) 同和教育、障害児教育等に関する事。
- (8) 幼稚園教育に関する事。
- (9) 適正就学指導委員会に関する事。
- (10) 教育相談に関する事。
- (11) 同和教育、理科教育等の教育関係補助金に関する事。
- (12) 学校教育における情報教育推進に関する事。
- (13) 英語指導助手に関する事。
- (14) スクールバスの運行管理に関する事。
- (15) 所掌に係る調査及び指定統計に関する事。

社会教育課

社会教育係

- (1) 社会教育の総合企画及び調整に関する事。
- (2) 公民館、図書館その他社会教育施設の設置、管理及び廃止に関する事。
- (3) 社会教育委員に関する事。
- (4) 社会教育活動の奨励に関する事。
- (5) 青少年教育、成人教育、女性教育、高齢者教育、社会同和教育、障害者教育及び家庭教育に関する事。
- (6) 青少年の健全育成に関する事。
- (7) 留守家庭児童会に関する事。
- (8) 社会教育関係団体の指導育成及び援助に関する事。

- (9) 文化・芸術の振興に関すること。
- (10) 成人式に関すること。
- (11) 学校と社会教育との連携に関すること。
- (12) 社会教育資料の収集及び提供並びに広報活動に関すること。
- (13) 京田辺市立中央公民館との連絡調整に関すること。
- (14) 京田辺市立中央図書館との連絡調整に関すること。
- (15) 京田辺市立北部住民センターとの連絡調整に関すること。
- (16) 京田辺市立中部住民センターとの連絡調整に関すること。
- (17) 課の庶務に関すること。

生涯学習係

- (1) 生涯学習の総合企画及び調整に関すること。
- (2) 生涯学習の奨励に関すること。
- (3) 生涯学習事業の企画立案及び運営に関すること。
- (4) 生涯学習関連部課及び機関との連絡調整に関すること。
- (5) 学習ボランティア及び指導者の育成に関すること。
- (6) 生涯学習資料の収集及び提供並びに広報活動に関すること。
- (7) 生涯学習相談に関すること。
- (8) 生涯学習推進組織に関すること。

文化財保護係

- (1) 文化財の保護に関すること。
- (2) 文化財保護委員会に関すること。
- (3) 文化財保護団体に関すること。
- (4) 埋蔵文化財の発掘調査に関すること。
- (5) その他文化財に関すること。

社会体育課

社会体育係

- (1) 体育・スポーツの総合企画及び調整に関すること。
- (2) スポーツ振興審議会に関すること。
- (3) 体育指導委員に関すること。
- (4) 体育・スポーツ及びレクリエーションの奨励に関すること。
- (5) 社会体育事業の企画立案及び運営に関すること。
- (6) スポーツ指導者の育成に関すること。
- (7) 社会体育関係団体の指導者育成及び援助に関すること。
- (8) 総合体育大会に関すること。
- (9) 体育・スポーツ及びレクリエーションに係る資料の収集及び提供並びに広報活動に関する
こと。
- (10) スポーツ相談に関すること。
- (11) 全国小学生ハンドボール大会に関すること。
- (12) 学校体育施設の開放事業に関すること。
- (13) 京田辺市野外活動センターとの連絡調整に関すること。
- (14) 有料公園施設の管理運営に関すること。

(5)教育委員会委嘱委員等

社会教育委員

任期 平成16年4月1日～平成18年3月31日

職名	氏名	備考
委員長	牧草弘師	会社役員
副委員長	高橋圭子	民生児童委員
委員	岡山一男	校長会
委員	和泉保功	文化協会
委員	前田廣心	青少年をまもる会
委員	堀口孝	社会体育協会
委員	田邊宗一	一休寺住職
委員	國生壽	同志社大学教授
委員	岡井喜久子	元校長
委員	中野真理子	スポーツジャーナリスト
委員	谷川伸	元校長
委員	奥村陽子	女性ネットワークの会かがやき
委員	橋田千文	P T A 連絡協議会

公民館運営審議会

任期 平成16年4月1日～平成18年3月31日

職名	氏名	選任区分	備考
委員長	塚本一夫	3	学識経験者
副委員長	田畑直樹	3	学識経験者
委員	八木克喜	1	京田辺市小・中学校校長会
委員	野村澄	2	北部住民センター運営協議会
委員	清水明子	2	京田辺市社会体育協会
委員	北村昇子	2	京田辺生活学校
委員	中川維員	2	京田辺市市政協力員
委員	斉藤廉男	2	中部住民センター運営協議会
委員	國田清	2	京田辺市文化協会
委員	田原剛	2	山城青年会議所
委員	藤野伸江	3	学識経験者
委員	大富勇	3	学識経験者
委員	南敏子	3	学識経験者

文化財保護委員会

任期 平成15年1月1日～平成17年12月31日

職名	氏名	職名	氏名
委員長	井上満郎	委員	辰巳和弘
副委員長	林正	委員	光田重幸
委員	水山春男		

図書館協議会

任期 平成15年4月1日～平成17年3月31日

職名	氏名	委員の区分・団体名等
会長	渡辺 信一	学識経験者
副会長	服部 章代	学識経験者
委員	奥西 尚子	小中学校長会
委員	三津本 高司	市PTA
委員	奥西 次男	文化協会
委員	岡井 喜久子	社会教育委員
委員	北村 昇子	公民館運営審
委員	荒井 まき子	学識経験者
委員	島谷 千織	学識経験者
委員	早瀬 秀	学識経験者

体育指導委員

任期 平成16年4月1日～平成18年3月31日

職名	氏名	専門スポーツ
委員長	大塚 清治	陸上、バスケットボール
副委員長	小林 豊彦	バレーボール、体操
副委員長	木下 静子	バレーボール、ニュースポーツ
副委員長	清水 幸治	ハンドボール、綱引き、ニュースポーツ
委員	奥西 弘昌	ゲートボール、ニュースポーツ
委員	丸山 敏文	野外活動、サッカー、綱引き
委員	山中 宏夫	バドミントン、テニス、ニュースポーツ
委員	西川 眞次	水泳
委員	高橋 仁美	体操
委員	宮脇 愛子	ハンドボール
委員	杉山 徹	ハンドボール
委員	西川 誠弥	バレーボール
委員	細田 貴子	体操
委員	谷口 欣穂	ハンドボール
委員	稲岡 克彦	自転車
委員	川上 尚子	ハンドボール
委員	姫路 桂子	バレーボール、テニス
委員	高橋 悦子	ソフトバレーボール
委員	出島 正貴	ソフトテニス
委員	梶山 幸一	野球

スポーツ振興審議会

任期 平成15年4月1日～平成17年3月31日

職名	氏名	委員の区分	
		号	団体名等
会長	村山治實	1	学識経験者
副会長	堀口孝	2	体育協会会長
委員	高橋仁美	1	学識経験者
委員	林昌一郎	1	学識経験者
委員	竹田正樹	1	学識経験者
委員	中谷廣志	1	学識経験者
委員	兵頭国和	2	体育協会副会長
委員	大塚清治	3	体育指導委員長
委員	小林豊彦	3	体育指導副委員長
委員	松村博司	4	市議会議員

- 1 知識経験を有する者
- 2 各種団体
- 3 体育指導委員
- 4 市議会議員

学校・幼稚園医
 学校・幼稚園歯科医
 学校・幼稚園薬剤師

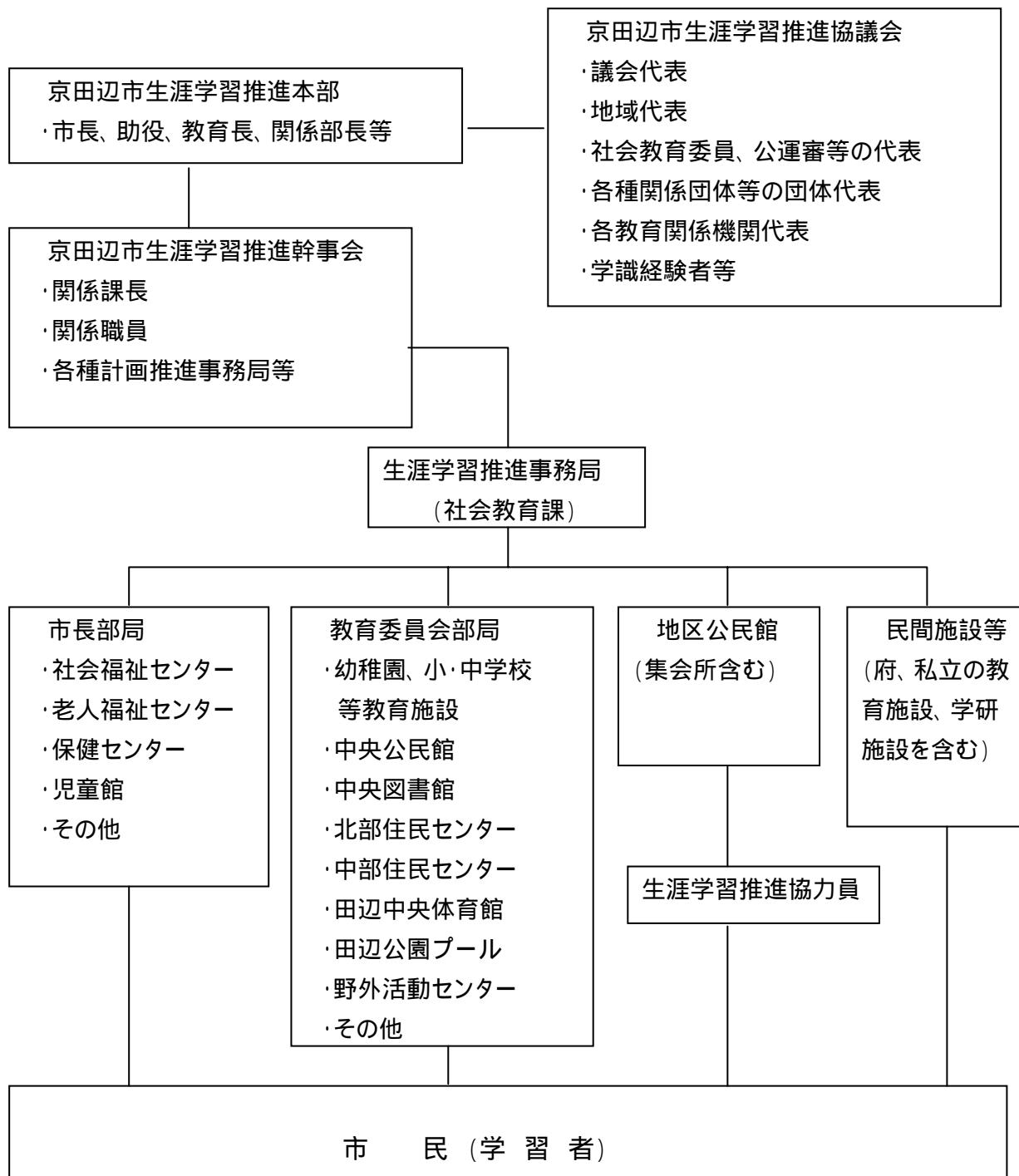
任期 平成16年4月1日～平成17年3月31日

校 園 名	内 科 医	歯 科 医	薬 剤 師	
幼稚園	田 辺	池 崎 稔	石 田 光 輔	相 原 紀 章
	田 辺 東	池 崎 稔	大 西 洋 二	西 川 洋 子
	草 内	河 村 宏	関 西 一 博	山 崎 博 章
	大 住	八 木 良 造	奥 野 博 茂	相 原 統
	三 山 木	高 橋 宏	米 田 正 彦	木 原 裕 子
	松井ヶ丘	油 谷 桂 朗	福 嶋 英 夫	外 海 和 子
	薪	田 畑 眞 佐 子	池 田 昌 弘	山 崎 博 章
	普 賢 寺	和 田 松 太 郎	三 宅 智 加	木 原 裕 子
小学校	大 住	澤 井 公 和	奥 野 博 茂	相 原 統
	田 辺	山 崎 昇	石 田 光 輔	相 原 紀 章
	草 内	河 村 宏	岡 崎 正 稔	山 崎 博 章
	三 山 木	高 橋 宏	米 田 正 彦	木 原 裕 子
	普 賢 寺	高 橋 宏	関 西 一 博	木 原 裕 子
	田 辺 東	八 木 良 造	大 西 洋 二	西 川 洋 子
	松井ヶ丘	油 谷 桂 朗	福 嶋 英 夫	外 海 和 子
	薪	和 田 松 太 郎	池 田 昌 弘	相 原 紀 章
桃 園	西 村 完 生	河 村 裕 行	相 原 統	
中学校	田 辺	福 田 雅 武 子 田 畑 眞 佐 子	織 田 晴 彦	相 原 紀 章
	大 住	金 城 義 人 郎 芳 野 二	立 本 充 志	西 川 洋 子
	培 良	石 丸 寿 美 子	岡 崎 正 稔	山 崎 博 章

(6)生涯学習推進体制と協議会委員・推進協力員

推進体制

(推進組織図)



(個人、団体、グループ、地域、企業、その他)

生涯学習推進協議会委員

生涯学習の総合的な推進を図り、幅広く意見を求めるため生涯学習推進協議会を設置。

ア、生涯学習の推進に当たって本部長が提起した事項に関する事、イ、地域、職域、団体等への生涯学習の普及・啓発に関する事、ウ、その他生涯学習の推進に必要な事項に関する事を扱い、15名以内の委員で構成され、任期は2年となっている。

任期 平成15年4月1日～平成17年3月31日

職名	氏名	備考
会長	國生 壽	同志社大学文学部教授
副会長	岡井 喜久子	社会教育委員
委員	水野 恭子	文教福祉常任委員会
〃	上村 義忠	市政協力員連絡協議会
〃	塚本 一夫	公民館運営審議会
〃	木下 静子	体育指導委員
〃	井原 武	健康づくり推進協議会
〃	岡田 明美	女性ネットワークの会
〃	玉嶋 久興	障害児者団体連絡協議会
〃	小畠 壽子	民生児童委員協議会
〃	木元 一志	社会福祉協議会
〃	市田 富雄	老人クラブ連合会
〃	北川 恵子	商工会
〃	林 正	小・中学校校長会
〃	御牧 拓郎	同志社大学

生涯学習推進協力員

生涯学習の市民への効果的な普及・展開を図るため生涯学習推進協力員を配置。

ア、市民の学習意欲を喚起する、イ、個人・グループ・団体等の学習活動を支援する、ウ学習に関する情報の収集・提供及び学習相談に応じる、エ、その他生涯学習推進のための活動に協力する。各地域より選出された58名を委嘱し、任期は2年となっている。

任期 平成15年4月1日～平成17年3月31日

区・自治会	協力員数	区・自治会	協力員数	区・自治会	協力員数	区・自治会	協力員数
松井	1名	健康ヶ丘	2名	新興戸	1名	宮ノ口	1名
西八	1名	健康村	1名	東	3名	南山東	1名
東林	1名	薪	3名	草内	2名	南山西	1名
岡村	1名	一休ヶ丘	3名	飯岡	1名	同志社住宅	1名
三野	1名	田辺	3名	高木	1名	多々羅	1名
山手東	1名	興戸	1名	山本	1名	普賢寺	1名
山手南	3名	新田辺西宅	1名	二又	1名	水取	1名
松井ヶ丘	2名	河原	1名	山崎	1名	天王	1名
花住坂	1名	新田辺東宅	1名	出垣内	1名	高船	1名
大住ヶ丘	3名	府営団地	4名	江津	1名	打田	1名

3. 教育財政

平成16年度 一般会計当初予算(15年度比較)

(単位:千円,%)

区 分	平成16年度(A)		平成15年度(B)		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	(A)-(B)	伸率
議 会 費	217,449	1.0	224,903	1.2	7,454	3.3
総 務 費	1,985,431	9.1	1,956,704	10.1	28,727	1.5
民 生 費	6,051,111	27.8	4,886,489	25.1	1,164,622	23.8
衛 生 費	2,097,970	9.6	1,623,497	8.4	474,473	29.2
労 働 費	16,665	0.1	18,962	0.1	2,297	12.1
農林水産業費	509,035	2.3	482,494	2.5	26,541	5.5
商 工 費	78,221	0.4	83,033	0.4	4,812	5.8
土 木 費	4,543,817	20.9	4,132,690	21.3	411,127	9.9
消 防 費	1,172,970	5.4	1,152,040	5.9	20,930	1.8
教 育 費	2,567,457	11.8	2,433,732	12.5	133,725	5.5
公 債 費	2,479,721	11.4	2,405,413	12.4	74,308	3.1
諸 支 出 金	153	0.0	43	0.0	110	255.8
予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.2	0	0.0
合 計	21,750,000	100.0	19,430,000	100.0	2,320,000	11.9

教育関係予算

(単位:千円,%)

	平成16年度(A)	平成15年度(B)	(A)-(B)	増減率
一般会計総額	21,750,000	19,430,000	2,320,000	11.9%
教 育 費	2,567,457	2,433,732	133,725	5.5%
教育総務費	317,985	306,383	11,602	3.8%
小 学 校 費	631,422	576,766	54,656	9.5%
中 学 校 費	164,715	187,348	22,633	-12.1%
幼 稚 園 費	647,765	523,660	124,105	23.7%
社会教育費	450,458	566,940	116,482	-20.5%
保健体育費	355,112	272,635	82,477	30.3%

学校教育

1. 学校教育指導の重点

京田辺市の学校教育は、人間の一生を通じる成長の基礎を培い、豊かな心を持ち、たくましく生きる幼児・児童生徒の育成を期し、その達成のために日々の実践の充実を図らなければならない。

各学校・園においては、京田辺市教育の方針を踏まえ、校園長主導の体制の下、学校・園経営方針を明確にした創意ある教育課程を編成し、日々の教育活動の充実を図る。

また、生涯にわたる学習の基盤を培うため、教育活動全体において基礎・基本を徹底し学力の充実・向上を図ることとする。

特に、本年度努力すべき事項を次のとおりとする。

基礎・基本の徹底による学力の充実・向上と個性を生かす教育の推進

1. 学習指導

目標

学習の意義と課題を明らかにし、個に応じた指導の推進により基礎的・基本的な内容を確実に身につけさせるとともに、自ら学ぶ意欲と自ら考える態度を育て、学力の充実・向上を図る。

努力点

- (1) 学習指導要領の趣旨を踏まえ、授業改善を進めるとともに、指導内容の精選と重点化を図り、授業時数を確保しながら綿密な指導計画に基づいて指導し、児童生徒に基礎的・基本的な内容を身につけさせ、学力の充実・向上を図る。
- (2) 児童生徒に知識・理解はもとより、自ら学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力などを育成するため、個に応じた指導など指導方法の工夫改善と指導体制の確立に努める。
- (3) 学習指導要領に示す目標に照らして、その実現状況を見る評価を一層重視するとともに、児童生徒のよい点や進歩の状況などを積極的に評価し、きめ細かな指導に生かす。
- (4) 「総合的な学習の時間」では、各教科等で身につけた知識や技能を相互に関連づけ、総合的に働くようにするとともに、身につけた力を各教科等の学習に生かす。
- (5) 司書教諭などすべての教職員が連携して、読書意欲の向上や読書習慣の形成等に努めるとともに、学習・情報センターとしての学校図書館の計画的な利用を進める。また、教育機器の効果的な活用を図り、児童生徒の主体的・意欲的な学習

活動を支援する。

- (6) 特別活動の教育課程における位置づけを明確にするとともに、他領域等との関連を図った諸計画を充実し、ガイダンスの機能を生かして個性の伸長に努める。

2. 進路指導

目標

進路指導を人間の生き方にかかわる指導ととらえ、そのなかで学ぶこと働くことの喜びと大切さを体得させ、将来への目的と展望をもって、自らの進路を主体的に切り開く能力や態度を育成する。

努力点

- (1) 校内外での幅広い学習経験や啓発的経験をさせる活動を充実させ、自己の特性に気づかせるとともに、望ましい職業観、勤労観を身につけ、将来への希望とその実現への意欲を高める指導に努める。
- (2) 校内の進路指導体制と総合的な指導計画を確立し、家庭や関係諸機関との連携のもとに、組織的・計画的・継続的な進路指導を推進するとともに、進路に関する指導力の向上に努める。
- (3) 進路希望の実現のため、学力の充実・向上と規律ある学校生活の実践に努め、計画的な相談活動を通して自己理解を深めさせ、進路に対する目的意識の向上に努める。
- (4) 適切な進路情報を幅広く収集整理し、個に応じた進路指導に努める。

3. 障害児教育

目標

障害のある幼児・児童生徒が、心豊かでたくましく生きる力を培い、自立し社会参加する資質や能力を育てるために、個々の教育的ニーズに応じた適切な教育に努める。

また、すべての児童生徒に、障害のある人への正しい理解と認識を育てるために計画的な指導に努める。

努力点

- (1) 「個別の指導計画」による個に応じた指導を推進し、生涯にわたって学び続ける意欲と能力の伸長を図るため、保護者との共通理解を図りつつ効果的な指導を進める。
- (2) 障害児教育方針を確立し、幼稚園、小学校、中学校間や関係機関及び保護者との連携のもとに進路を見通した就・修学指導を確実に進める。
- (3) 特別な教育的支援を必要とする児童生徒個々の理解を深め、実態に応じた支援に取り組むとともに、校内体制の整備に努める。
- (4) 学校の教育活動全体において交流教育を位置づけ、計画的、継続的に行う。
- (5) 障害児教育について、保護者や地域社会の理解や認識を深めるために啓発活動を行う。

4. 幼稚園教育

目標

幼児期の特性を踏まえ、環境を通して行うことを基本とし、遊びを中心とした総合的な指導により、人間形成の基礎を培う。

努力点

- (1) 幼稚園教育要領の趣旨に沿い、教育期間や幼児の生活体験、発達の過程などに配慮した教育課程の編成を行うとともに、体験活動を生かした幼児期にふさわしい活動を展開し、社会生活上のルールや道徳性を必要に応じて身につけるように援助する。
- (2) 個々の幼児の特性や発達に応じた環境構成と指導方法の工夫に努める。
- (3) 生涯にわたる生活や学習の基盤となることに配慮し、家庭や小学校との連携を強化するとともに、適切な就学指導に努める。
- (4) 地域における「子育て支援」を担う教育機関としての役割を認識し、保護者及び関係諸機関等と連携し、取組を積極的に進める。

豊かな人間性をはぐくむ教育の推進

1. 道徳教育

目標

幼児・児童生徒の実態に即し、教育活動全体を通じて道徳性を養うための指導を推進するとともに、道徳の時間の指導を充実させ、各学級で道徳的実践力の育成に努める。

努力点

- (1) 道徳教育の全体計画、学級における指導計画及び道徳の時間の年間指導計画を学校行事や総合的な学習の時間等と関連させ、指導内容の改善と充実を図り、指導の徹底に努める。
- (2) 道徳の時間では、体験活動を生かす工夫や魅力的な資料の活用、地域の人々の協力などにより、内面に根ざした道徳性の育成を図る。特に、生命の尊重や他人を思いやる心など豊かな心の育成に努める。
- (3) 豊かな体験の場と機会を生かし、幼児・児童生徒一人一人の内面的な力の育成を図る「心の教育」の充実に努める。
- (4) 児童生徒の心に響き、道徳的価値の自覚を促す指導方法についての研修を深め、授業の充実に努める。
- (5) 授業公開などを通して、学校における道徳教育に対する保護者・地域社会の理解を一層深めるよう努める。
- (6) 家庭や地域社会と一体となって、道徳的実践を促す環境づくりに努める。

2. 人権教育

目標

学校教育活動全体に人権教育を適切に位置づけ、基本的人権や同和問題をはじめとする人権問題についての正しい理解と認識の基礎を培う。

努力点

- (1) 人権に関する学習を計画的に進め、すべての人の基本的人権を尊重する心をはぐくむとともに、互いの個性や価値観の違いを認め、自己を尊重し、他者を尊重する態度や実践力を培う。
- (2) 児童生徒の学力の向上を図り、修学保障に努めるとともに、多様な進路を主体的に選択できる力を身につけさせる。
- (3) 人権に関する研修を日常的・系統的に行い、認識の深化と指導力の向上に努める。
- (4) 校種間連携や交流を通し、発達段階に即した人権教育を推進する。
- (5) 人権問題の解決を目指すため関係諸機関との連携を強化し、地域・保護者の信頼の下に実践を進める。

3. 生徒指導

目標

人間の尊厳という観点に立ち、幼児・児童生徒の内面理解に努め、個々の課題の解決を図るとともに望ましい集団活動を通して、人間としてよりよい生き方をめざし実践していく力を育てる。あわせて、校内指導体制を有効に機能させ、組織的・計画的な指導を推進する。

努力点

- (1) 幼児・児童生徒と教職員及び幼児・児童生徒相互の心のふれ合いを大切にし、深い信頼関係に基づく人間関係の育成に努める。
- (2) 学習のつまずきやおくれ、生活のみだれなどが問題行動の要因となりやすいことを踏まえ、目的意識を持たせ、一人一人のよさに着目して意欲を育てる指導に努める。
- (3) 特別活動を充実し、ボランティア活動など多様な体験活動を通して、一人一人の児童生徒に豊かでたくましい心の育成と、存在感・充実感のある学校生活を送らせるための積極的な指導に努める。
- (4) 不登校やいじめなど個々の事象に対応できる組織的、継続的な教育相談活動を一層充実するとともに、好ましい人間関係の育成を通して、社会性を身につけるなど、その未然防止と解決に向けた総合的な取組を進める。
- (5) 家庭、地域社会や関係諸機関との連携を強め、児童生徒の学校外活動への参加を促すとともに、環境の浄化や健全な文化の育成に努める。

4. 健康安全教育

目標

自他の生命の尊さを自覚し、生涯にわたって心身共に健康で安全に生き抜く実践力を身につけた児童生徒を育成するため、家庭や地域社会との連携を強化し、教育活動全体を通して組織的に取り組む。

努力点

- (1) 健康の保持増進と幅広い運動を経験させ、基礎的な体力、運動能力の向上を図るとともに、生涯にわたって心身ともに健康で安全に生き抜く実践力を育てる。
- (2) 事故災害の実態を明らかにして教材化し、潜在危険を予測する能力を高め、主体的に安全な生活を営む正しい判断力と実践力を養う。特に交通安全指導の徹底と地震防災安全教育の充実を図る。
- (3) 危機管理体制を整備・充実し、教職員がその意識を高め、児童生徒等の安全確保に努める。
- (4) 生命の尊厳、人権尊重の立場から、児童生徒の実態と発達段階に応じたエイズに関する指導を含む性教育を推進するとともに、喫煙・薬物乱用などの防止や感染症及び生活習慣病など健康に関する現代的課題に適切に対応する。
- (5) 食に関する指導の重要性を一層認識し、望ましい食習慣の形成や好ましい人間関係を育てるなど、学校給食を中心とした指導の工夫に努める。

社会の変化に対応する教育の推進

1. 国際理解教育

目標

国際感覚を身につけた児童生徒の育成を目指し、我が国の文化や伝統を尊重するとともに、異文化を理解し尊重する態度や共に生きていく資質や能力を育成する。

努力点

- (1) 国際社会に生きる日本人としての基礎的資質を養うため、各教科等の指導内容を踏まえて年間指導計画を確立し、その実践に努める。
- (2) 外国人との交流を通して諸外国の文化を理解させ、コミュニケーション能力の育成に努める。
- (3) 帰国児童生徒の学校生活への円滑な適応を図り、海外で身につけた能力や特性を生かす指導に努める。

2. 環境教育

目標

身近な自然や社会の事象に関心を持ち、人々のくらしと環境とのかかわりについて理解を深め、環境を大切にす生活のしかたや実践的態度や能力を育てる。

努力点

- (1) 各校・園は循環型社会を目指し、地域の実態に応じて環境教育の内容を明らかにし、学校・園の教育活動全体を通して計画的に推進する。
- (2) 児童生徒等の発達段階に応じて積極的に体験学習を取り入れ、環境に対する豊かな感受性と環境に配慮した生活や行動ができる態度を育てる。

3. 情報教育

目標

児童生徒の発達段階に応じ、情報を主体的に選択し活用できる能力の育成に関する指導を、教育活動全体を通じて総合的・計画的に推進する。

努力点

- (1) 教育活動全体を通して情報教育が推進できるよう、各教科等の目標や内容及び相互の関連を踏まえ、年間指導計画に位置づける。
- (2) 各教科等の指導に当たっては、情報通信ネットワークやコンピュータなどの教育機器を積極的に活用して、児童生徒の興味・関心に応じた主体的な学習を展開するなど、指導方法の改善工夫に努める。
- (3) 情報教育を推進する組織体制の整備を進め、発達段階に応じて、情報モラルに関する指導の充実に努める。

教職員の資質能力の向上

1. 教職員の使命と責任

目標

教職員は、教育公務員としての使命と責任を自覚し、教育関係諸法令を守るとともに、教職に対する愛着と誇り、豊かな人間性、広い社会性及び高い専門性を基盤とした実践的指導力の向上に努めなければならない。

努力点

- (1) 教職員は、人間の成長や発達について深い理解と児童生徒に対する教育的愛情を持ち、児童生徒や保護者との信頼関係を確立するとともに、ボランティア活動など広く社会とかかわり学校内外を問わず、幅広い人間関係を築くことによって、自己の人間性を豊かにするよう努める。
- (2) 教職員は、広い視野から社会の変化や時代のニーズを的確に把握する感性を持ち、常に意識改革に努めることにより、児童生徒や保護者の多様な価値観に適切に対応するとともに、教職員相互の連携・協働体制の確立を図り、組織としての学校教育力を高めるように努める。
- (3) 教職員は、専門分野についての豊かな知識に基づいた確かな指導力と自ら学び続ける意欲を持ち、常に計画的・継続的な教育実践に取り組み、京田辺市公教育の推進を目指す。
- (4) 教職員は、自己の健康管理に留意するとともに、幼児・児童生徒の生命の安全に対する危機意識を持って勤務することはもとより個人情報にかかる文書等の管理についても慎重にして適切な取り扱いに努める。

2. 教職員研修

目標

教職員は、不断の研鑽^{けんさん}によって自己の陶冶^{とうや}を図るとともに、職務の遂行に当たっては、教育目標の具現化のために、主体的・組織的な研修を通し、指導力の向上に努め、学校教育への期待に応えるよう努めなければならない。

努力点

- (1) 校長は、年間研修計画のもとに、校内研修組織を整備し、教職員の実践的指導力の向上と研修成果の発表の機会の設定に努める。
- (2) 教職員は、京都府教育委員会や京都府総合教育センター及び京田辺市教育委員会が主催する研修に積極的に参加し、指導力量を向上させるとともに、研修成果を校内研修や教育実践に生かすように努める。
- (3) 研究会等は、公教育の推進を目指し、教育委員会との密接な連携のもとに教育水準の向上を図るため、教育課題を踏まえた研究活動を進める。

平成 16 年度 学校教育の実践的課題

- 1 学習指導要領及び再改訂の趣旨を踏まえた諸計画の整備・充実と、創意ある教育課程の編成及び適正な実施・管理に努める。
 - (1) 個に応じた指導など、学力の充実・向上を目指す取組の一層の推進
 - (2) 児童生徒の読書意欲の向上や読書習慣の形成等、読書活動の充実
 - (3) 「総合的な学習の時間」について、各教科等と関連づけた「目標及び内容」等を示す「全体計画」を作成し、指導を推進する。
- 2 諸計画を改善し、道徳の時間の充実と指導方法の工夫改善、体験活動の実施などによる「心の教育」の推進
- 3 障害のある幼児・児童生徒について、「個別の指導計画」による個に応じた指導を推進し、学校・園間や関係機関及び保護者と連携のもとに進路を見通した就・修学指導に努める。
- 4 特別な教育的支援を必要とする児童生徒個々の理解を深め、実態に応じた支援に取り組むとともに、校内体制の整備に努める。
- 5 人権教育の推進に当たっては、同和問題を人権問題の重要な柱として位置づけ、人権に関する学習を計画的に進める。
- 6 不登校児童生徒に対する組織的、継続的な教育相談体制を一層充実し、その未然防止と解決に向けた総合的な取組を進める。
- 7 危機管理体制を整備・充実し、教職員がその意識を高め、児童生徒等の安全確保と学校の安全管理に努める。
- 8 公的研修への積極的参加と研修成果を生かし、学校の教育力の向上に繋がる教育課題を踏まえた研修の充実
- 9 学校評議員制度の活用等による学校評価の充実、教育活動への外部人材の協力など、地域と結ばれた「開かれた学校づくり」の推進

市立幼稚園及び小・中学校の教職員並びに教育関係者は、以上のような京田辺市の教育を推進するため、学校教育にたずさわる使命と責任を自覚し、校・園長を中心に信頼と協調による規律ある指導体制を確立して、その遂行に努め、保護者ならびに市民の信託と期待に応えなければならない。

2. 市立幼稚園、小・中学校の現状

(1) 幼稚園

	園長名	園長		教頭		教諭		養護教諭		事務職員		栄養職員		調理師		用務員		計		合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
田辺	北川 民子		1		1		7											1		10	10
田辺東	尾崎 裕子		1		1		7											1		10	10
草内	三木 明子		1		1		7											1		10	10
大住	村山 廣美		1		1		10											1		13	13
三山木	太田 美智子		1		1		5											1		8	8
松井ヶ丘	奥西 美幸		1		1		6											1		9	9
薪	日向 紀子		1		1		5											1		8	8
普賢寺	平原 芳子		1		1		3											1		6	6
合計			8		8		50											8		74	74

(2) 小学校

	校長名	校長		教頭		教諭		養護教諭		事務職員		栄養職員		調理師		用務員		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
大住	岡山 一男	1		1		5	12		1	1				4	1	1	9	18	27	
田辺	奥西 尚子		1		1	7	17		1	1		2		5	1		9	27	36	
草内	渋谷 陽	1			1	4	11		1	1			1	3	1		7	17	24	
三山木	中谷 廣志	1			1	6	11		1	1				3		1	8	17	25	
普賢寺	八木 克喜	1			1	3	4		1	1		1		2		1	5	10	15	
田辺東	林 正	1			1	7	18		1	2				5		1	9	27	36	
松井ヶ丘	杉山 武	1			1	9	12		1	1			1	4	1		13	18	31	
薪	井戸野佐知子		1		1	6	13		1	1				4	1		9	19	28	
桃園	桂 康夫	1			1	4	10		1	2				4		1	6	18	24	
合計		7	2	8	1	51	108		9	2	9		3	2	34	5	5	75	171	246

(3) 中学校

	校長名	校長		教頭		教諭		養護教諭		事務職員		栄養職員		調理師		用務員		計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
田辺	西出 維久雄	1			1	18	11		1	1						1		21	13	34
大住	松下 由明	1			1	18	10		1	1						1		21	12	33
培良	栗田 淳二	1			1	14	12			1						1		18	12	30
合計		3		3		50	33		2	1	2					3		60	37	97

3. 幼児、児童・生徒の現状(5月1日現在)

(1) 幼稚園

	年齢	3歳		4歳		5歳		計		合計
	学級数	3		2		2		7		7
田辺	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		23	23	16	22	22	28	61	73	134
田辺東	学級数	2		2		2		6		6
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		13	22	19	25	19	19	51	66	117
草内	学級数	3		2		1		6		6
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		23	20	19	22	19	16	61	58	119
大住	学級数	3		2		2		7		7
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		36	28	37	22	33	35	106	85	191
三山木	学級数	2		1		1		4		4
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		3	18	17	9	15	16	35	43	78
松井ヶ丘	学級数	2		1		1		4		4
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		15	13	14	16	14	12	43	41	84
薪	学級数	2		1		1		4		4
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		22	21	18	17	17	18	57	56	113
普賢寺	学級数	1		1		1		3		3
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		4	4	6	6	5	2	15	12	27
合計	学級数	18		12		11		41		41
	幼児数	男	女	男	女	男	女	男	女	
		139	149	146	139	144	146	429	434	863

(2) 小学校

	学年	1		2		3		4		5		6		計		合計	
	学級数	2		2		2		2		2		3		13		13 + 1	
大住	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
		36	25	35	21	40	34	37	40	33	32	43	29	224	181	405	
	障級	1										1		1			
	計	37	25	35	21	40	34	37	40	33	32	43	29	225	181	406	
田辺	学級数	3		3		2		2		2		2		14		13 + 1	
	児童数	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
		49	51	48	47	37	49	35	41	34	46	31	33	234	267	501	
	障級			1		1		1				1		3		2	
	計	49	51	49	47	38	50	35	41	35	46	31	34	237	269	506	

	学年	1	2	3	4	5	6	計	合計	
草内	学級数	2	2	2	2	2	2	12	12+1	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		30 29	40 34	21 32	32 32	28 30	30 28	181 185	366	
	障級						1	1	1	
計	30 29	40 34	21 32	32 32	28 30	31 28	182 185	367		
三山木	学級数	2	2	1	2	1	2	10	10+2	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		25 22	25 29	12 15	24 20	15 22	19 27	120 135	255	
	障級		1		1		1	1 2	3	
計	25 22	25 30	12 15	24 21	15 22	20 27	121 137	258		
普賢寺	学級数	1	1	1	1	1	1	6	6	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		8 7	5 7	5 9	10 10	4 7	8 10	40 50	90	
	障級									
計	8 7	5 7	5 9	10 10	4 7	8 10	40 50	90		
田辺東	学級数	3	2	3	3	3	2	16	16+2	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		46 37	44 36	51 41	41 46	40 44	42 36	264 240	504	
	障級			3 1	1	2 1	1	7 2	9	
計	46 37	44 36	54 42	42 46	42 45	43 36	271 242	513		
松井ヶ丘	学級数	3	3	3	2	2	3	16	16+1	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		52 51	37 43	57 48	37 39	35 41	54 39	272 261	533	
	障級	1	2	1				1 3	4	
計	52 52	37 45	58 48	37 39	35 41	54 39	273 264	537		
薪	学級数	2	3	2	2	2	2	13	13+2	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		31 35	48 36	28 27	23 29	37 23	21 26	188 176	364	
	障級			2				2	2	
計	31 35	48 36	28 29	23 29	37 23	21 26	188 178	366		
桃園	学級数	2	2	2	2	2	2	12	12	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		36 39	34 29	41 25	35 21	26 46	33 29	205 189	394	
	障級									
計	36 39	34 29	41 25	35 21	26 46	33 29	205 189	394		
総数	学級数	19	18	17	18	18	17	107	107+12	
	児童数	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	男 女	
		313 296	316 282	292 280	274 278	252 291	281 257	1,728 1,684	3,412	
	障級	1 1	1 3	5 4	1 1	3 1	3 1	14 11	25	
計	314 297	317 285	297 284	275 279	255 292	284 258	1,742 1,695	3,437		

(3) 中学校

	学年	1	2	3				計	合計
田辺	学級数	5	4	4				13	13+1
	生徒数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		93 92	70 84	89 65				252 241	493
	障級	1	2					3	3
計	94 92	72 84	89 65				255 241	496	
大住	学級数	5	5	5				15	15+2
	生徒数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		101 81	98 85	84 90				283 256	539
	障級	1 1	2					3 1	4
計	102 82	100 85	84 90				286 257	543	
培良	学級数	4	3	4				11	12+3
	生徒数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		79 56	47 50	62 63				188 169	357
	障級	1 1	3	2				4 3	7
計	80 57	50 50	62 65				192 172	364	
総数	学級数	14	12	13				39	39+5
	生徒数	男 女	男 女	男 女				男 女	
		273 229	215 219	235 218				723 666	1,389
	障級	3 2	7	2				10 4	14
計	276 231	222 219	235 220				733 670	1,403	

(4) 市内私立幼稚園

	年齢	3歳	4歳	5歳				計	合計
聖愛	学級数	2	2	3				7	7
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
26 34		25 27	41 36				92 97	189	
そよかぜ	学級数							7	7
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
16 13		18 16	25 19				59 48	107	
合計	学級数	2	2	3				7+4	7+4
	幼児数	男 女	男 女	男 女				男 女	
42 47		43 43	66 55				151 145	296	

(注)そよかぜ幼稚園については、異年齢混合クラスのため合計数のみ記載。

(5) 市内私立中学校

	学年	1	2	3				計	合計
同志社 国際	学級数	3	3	3				9	9
	生徒数	男 女	男 女	男 女				男 女	
38 61		36 59	44 64				118 184	302	

4. 児童生徒数の推移(5月1日現在)

(1) 幼稚園

	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
学級数	36	35	39	39	41
園児数	739	768	795	825	863

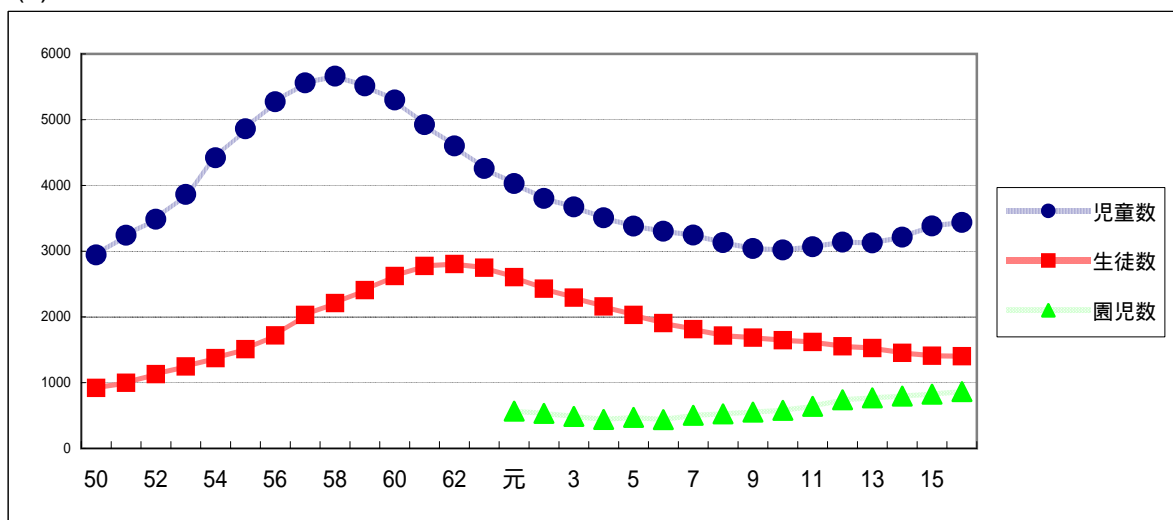
(2) 小学校

	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
学級数	114	116	119	120	121
児童数	3,130	3,125	3,214	3,383	3,437

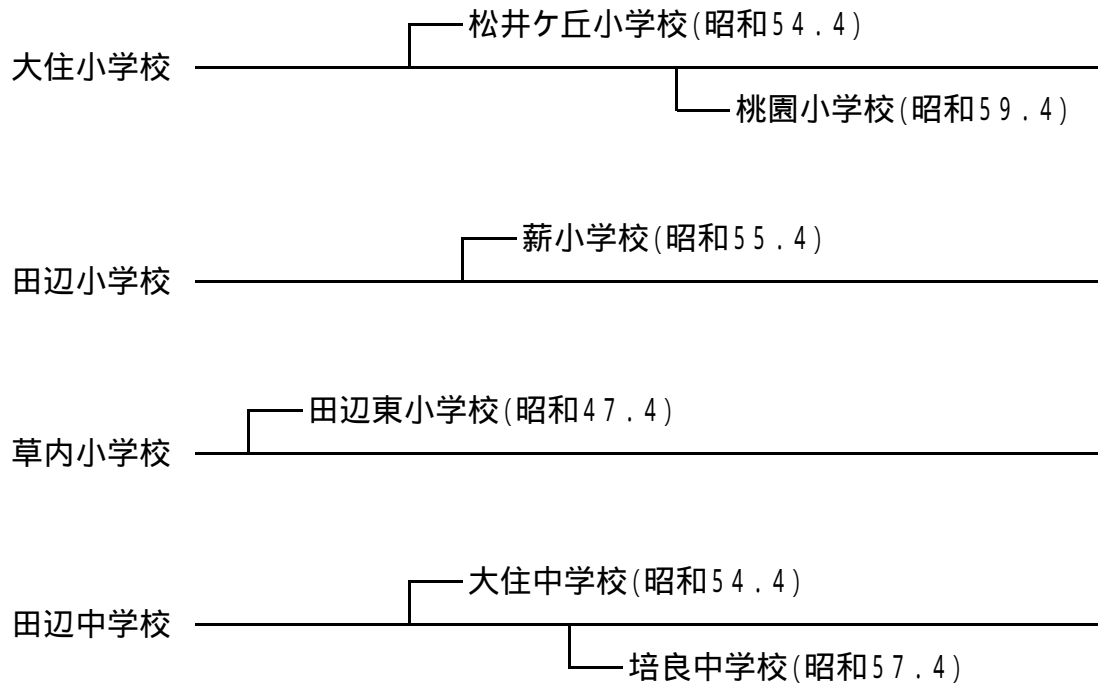
(3) 中学校

	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
学級数	49	49	49	47	44
生徒数	1,550	1,526	1,454	1,409	1,403

(4) 推移グラフ



5. 小・中学校の分離について



6. 幼稚園・小学校・中学校の施設の状況

(1) 幼稚園

単位: 室、m²

園名	教室数		校舎面積	体育館面積	プール面積	敷地面積	内運動場
	保育室数	遊技室数					
田 辺	7	1	848	-	-	2,976	1,117
田 辺 東	8	1	855	-	-	3,458	1,094
草 内	6	1	887	-	-	1,675	613
大 住	8	1	933	-	-	3,404	1,377
三 山 木	4	1	646	-	-	1,696	741
松 井 ヶ 丘	5	1	548	-	-	2,388	978
薪	4	1	698	-	-	3,326	800
普 賢 寺	3	1	491	-	-	1,273	405
計	45	8	5,906	-	-	20,196	7,125

(2) 小学校

単位: 室、m²

校名	教室数		校舎面積	体育館面積	プール面積	敷地面積	内運動場
	普通教室	特別教室					
大 住	26	15	5,520	668	628	16,521	6,776
田 辺	21	14	4,646	860	575	14,414	6,567
草 内	19	14	3,649	740	450	14,550	7,286
三 山 木	16	11	2,898	649	512	14,012	6,628
普 賢 寺	12	6	2,021	631	193	10,255	4,415
田 辺 東	26	18	5,237	808	651	18,378	8,919
松 井 ヶ 丘	24	15	4,811	703	737	22,464	6,590
薪	21	14	4,007	716	760	22,043	8,589
桃 園	19	12	4,534	717	704	18,251	6,878
計	184	119	37,323	6,492	5,210	150,888	62,648

(3) 中学校

単位: 室、m²

校名	教室数		校舎面積	体育館面積	プール面積	敷地面積	内運動場
	普通教室	特別教室					
田 辺	16	16	5,406	1,179	-	17,626	8,869
大 住	18	18	7,595	1,035	-	23,921	11,500
培 良	15	11	5,348	1,070	-	27,051	12,627
計	49	45	18,349	3,284	-	68,598	32,996

7. 各校(園)の教育目標と目指す幼児・児童・生徒像

(1) 幼稚園

【市立幼稚園教育目標】

幼児期の特性を踏まえ、環境を通して行うことを基本とし、遊びを中心とした総合的な指導により、人間形成の基礎を培う。

園 名	教 育 目 標	目 指 す 幼 児 像
大 住 幼 稚 園	幼児を取り巻く環境を通して、幼児期の特性と発達に実態を踏まえ、遊びを中心とした総合的な指導により、心豊かで自立心のある子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達となかよくする子ども ・ 豊かな美しい心をもっている子ども ・ 進んで遊びやしごとの出来る子ども ・ よく考える子ども
田 辺 幼 稚 園	遊びを中心とした総合的な活動を通して心豊かに、主体的に生活する幼児を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達と仲良くする子ども ・ 進んで遊びや仕事をする子ども ・ よく考える子ども ・ 豊かな美しい心をもっている子ども
田 辺 東 幼 稚 園	豊かな心を持ち、たくましく、主体的に生活する子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達を大切に、最後まで頑張る子ども ・ よく考え、最後まで頑張る子ども ・ 豊かな美しい心を持っている子ども
草 内 幼 稚 園	幼児一人一人の生活と発達の実態を踏まえて、環境を通して行うことを基本とし、遊びを中心とした総合的な指導により、心豊かでたくましい子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊かな心をもち、健康で明るい子ども ・ 進んで遊びや仕事に取り組む子ども ・ 友達や命を大切にする子ども ・ よく考え、最後までがんばる子ども
三 山 木 幼 稚 園	幼児自ら身近な環境にかかわり、心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るいこども ・ 豊かな心をもっているこども ・ 相手の気持ちがわかるこども ・ 友達と仲良く、共に生きるこども ・ 進んで遊びや仕事をするこども ・ よく考えるこども
松 井 ヶ 丘 幼 稚 園	幼児自らが、意欲的に環境にかかわり、心豊かにたくましく生きる力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るいこども ・ 豊かな美しい心をもっているこども ・ よく考えるこども ・ 友達となかよくするこども ・ 進んで遊びや仕事のできるこども
薪 幼 稚 園	幼児一人一人の生活と発達の実態を踏まえて、遊びを中心とした総合的な活動を通して主体的に生活できる子どもを育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康で明るい子ども ・ 友達と仲良くする子ども ・ 進んで遊びや仕事にとりくむ子ども ・ 豊かな美しい心をもっている子ども ・ よく考え最後までがんばる子ども
普 賢 寺 幼 稚 園	身近な自然や地域の人々とかかわり、心豊かにたくましく生きる力を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康な子供 ・ 友達と仲良く遊ぶ子供 ・ 心豊かな子供 ・ 遊びや仕事のできる子供

(2) 小学校

学校名	教育目標	目指す児童像
大住小学校	心豊かで自ら考え共に学び合う児童の育成 「豊かな心」と「しなやかな体」と「確かな学力」の調和のとれた「たくましく生きる力」のある児童	～やさしさと思いやりを大切に～ ○ 進んで学び 深く考える子 ○ 心豊かに 仲良く助け合う子 ○ ねばり強く がんばる子 ○ 明朗で 健康な子
田辺小学校	「自分のよさを生かしながら、ひとりだちできる子どもの育成」	(1) じょうぶな子 からだづくり (自立・共生) (2) 考える子 学力づくり (チャレンジ) (3) やさしい子 } 生き方づくり (共生) (4) はたらく子 } (自立)
田辺東小学校	「命を大切にすることの育成」を目指した教育の推進	・ 命を大切にすること(共生) ・ 良く聞き、考える子(自立) ・ 物事に進んで取り組む子(チャレンジ(主体))
薪小学校	豊かな心と優れた知性を持ち、心身ともに健やかに、ひとり立ちできる児童の育成	(1) 命を大切にすること (2) 仲よく助け合う子 (3) めあてをもって学ぶ子 (4) 進んではたらく子
草内小学校	「進んで学び合うたくましい草内っ子」の育成	・ 考える子 ・ 協力する子 ・ やりぬく子
三山木小学校	本校教育は、人間の尊厳と基本的人権を基として、生涯にわたって学び続ける基礎・基本の徹底と、知・徳・体の調和のとれた発達を図り、確かな見通しを持って、主体的に生き抜く、創造性あふれる心豊かな人間性と実践力を備えた心身ともに健康な児童の育成を目指すものである。	(1) めあてをもって学習する子 (創造性、自主・自律、忍耐力) (2) 思いやりをもって活動する子 (自他尊重の精神、情操、連帯感) (3) すずんで働く子 (実践力、勤労) (4) 自分で体をきたえる子 (健康安全、たくましい心と体)
普賢寺小学校	本校の伝統を重んじ、自然に恵まれた環境を有効に活用しながら基礎的な知育・徳育・体育の調和のとれた発達をめざし、完全学校週5日制のもとで学校と家庭・地域社会が役割を自覚しながら相互に連携し、想像力と実践力のある豊かにたくましく生きる力を育む。	○ 豊かにたくましく生きる力 ・ 進んで学び深く考える子(知) ・ 仲よく協力する子(徳) ・ 明るく元気な子(体)
松井ヶ丘小学校	「生きる力」を身に付け、21世紀を力強く生きぬく子ども	(1) 生命を大切にすること (2) よく考え、学び合う子 (3) ふるさとに誇りをもち世界にはばたく子
桃園小学校	自他の尊重を基盤とし、心豊かにたくましく生きる実践力のある児童の育成を図る。	(1) よく考える子 (2) 優しい子 (3) 元気な子

(3) 中学校

学校名	教育目標	目指す生徒像
田辺中学校	教育関係諸法令及び本府の指導の重点並びに本市の教育方針に基づき、知・徳・体の調和のとれた発達を図り、心身ともに健全で創造力と実践力のある心豊かな生徒の育成に努め、生涯にわたる学習の基盤を培う。	(1) 意欲的に自ら学ぶ生徒(知性) (2) 自主性に富、心豊かな生徒(情操) (3) 心身ともに健康でたくましく生きる生徒(健康) (4) 自他を尊重し、共に高め合う生徒(友愛)
大住中学校	知・徳・体の調和のとれた発達を図り、自他を尊重し、より質の高い生活を築くことのできる生徒を育成する。	(1) 自ら学び、自ら考え、 <u>表現</u> できる生徒 (2) 自らきたえ、やりとげる生徒 (3) 自他を尊重し、学校・家庭・地域に生きる生徒
培良中学校	「自己を磨き、人を大切にする生徒」	(1) 自ら考え、学ぶ生徒[知] (2) 創造力にあふれ人間性豊かな生徒[徳] (3) 心身ともにたくましく生きる生徒[体]

8. 各校(園)の研究主題

(1) 幼稚園

園名	研究主題	指定研究等
大住幼稚園	いろいろな遊びの中で、からだを動かす心地よさを味わうようになるためには、どのような物的・空間的環境の構成をすればよいか。	
田辺幼稚園	幼児が人とかがわる楽しさを感じ豊かに育つためには、物的・空間的環境や援助をどのようにすればよいか。 体を動かして遊ぶ心地よさを味わう	
田辺東幼稚園	幼児一人一人が、夢中になって遊び込めるようになるにはどのような環境が必要か。	
草内幼稚園	大きな遊び見つけた ～ 遊びたい・知りたい・やってみたい～	
三山木幼稚園	人とかがわることの楽しさを味わうようにするためには、どのような環境を構成すればよいか 触れ合う心地よさを楽しもう	
松井ヶ丘幼稚園	幼児が友達とのかかわりの中で感じたことや考えたことを自由にかいたりつくったりするようになるためにはどのような物的・空間的な環境構成をすればよいか。	
薪幼稚園	幼児が主体的に活動し、心豊かに育つためには、教師はどのような役割をすればよいか 人・物・空間を通して	
普賢寺幼稚園	「ひびき合い 心豊かに育つ子ども達」	

(2) 小学校

学校名	研究主題	指定研究等
大住小学校	「自ら考え ともに学び合う 子どもの育成」 ～ 児童一人ひとりが生き生きと学習し、学ぶ喜びを味わう授業をめざして～	
田辺小学校	「生き生きと活動することを通して、学ぶことに喜びを持つ児童の育成」	スクールサポート推進事業 研究協力校 京都府福祉協ボランティア活動普及事業指定
田辺東小学校	「確かな学力をもち、生き生きと学び合う子どもの育成」 ～ 基礎・基本の確実な定着を目指して～	平成 16 年度「心のふれあい相談員(子どもと親の相談員を含む)」活用 調査研究委託事業 京都府福祉協ボランティア活動普及事業指定
薪小学校	「確かな学力を身に付けた児童の育成」 算数科・国語科を中心にして	
草内小学校	「自ら学ぶ意欲を持ち、共に学び合う児童の育成」 基礎・基本の定着を図る取組と指導方法の工夫	平成 16・17・18 年度京都府小学校教育研究会算数科教育の研究協力校
三山木小学校	いきいきと自ら学ぶ力を育てる取組 聞く・話す・読むことを通して	平成 16 年度京都府教育委員会指定「基礎学力充実実践校」 京都府福祉協ボランティア活動普及事業指定
普賢寺小学校	深く考え生き生きと自分を表現する力を育む ～ 自ら考え、互いに学び合う学習をとおして～	
松井ヶ丘小学校	「基礎・基本の徹底と自ら学ぶ意欲と表現する力の育成」	
桃園小学校	わかる楽しさを知り、ともに学び合う児童の育成 算数科の指導を通して	

(3) 中学校

学校名	研究主題	指定研究等
田辺中学校	「指導方法の改善と学習意欲の向上をはかるための評価方法について」	平成 16 年度京都府教育委員会指定「基礎学力充実実践校」
大住中学校	生徒の達成感を引き出す個に応じたきめ細かな指導方法の創造	平成 14・15・16 年度文部科学省指定「学力向上フロンティアスクール」及び京都府教育委員会指定「京都夢・未来校」
培良中学校	「個に応じた指導による学力の充実と自ら学ぶ態度を育てる授業の創造」	

9.平成16年度 小学校入学児童の経歴

施設 学校名	幼稚園	保育所	その他	計
大住小学校	50	12	0	62
田辺小学校	77	23	0	100
草内小学校	39	19	1	59
三山木小学校	32	15	0	47
普賢寺小学校	14	1	0	15
田辺東小学校	55	28	0	83
松井ヶ丘小学校	86	15	3	104
薪小学校	44	18	4	66
桃園小学校	55	20	0	75
計	452	151	8	611

10.平成15年度 小学校卒業生の進路状況

区分 学校名	中 学 校				盲・聾 養護学校	その他	合 計
	国 立	公 立	私 立	小 計			
大住小学校	1	60	13	74	0	0	74
田辺小学校	3	69	7	79	1	0	80
草内小学校	1	53	6	60	0	0	60
三山木小学校	2	37	5	44	0	0	44
普賢寺小学校	0	20	3	23	0	0	23
田辺東小学校	0	80	3	83	0	0	83
松井ヶ丘小学校	0	56	21	77	0	0	77
薪小学校	0	72	3	75	0	0	75
桃園小学校	0	58	4	62	0	0	62
計	7	505	65	577	1	0	578

11.平成15年度 中学校卒業生の進路状況

区分 学校名	卒 業 者 内 訳				卒 業 者 総 数	高等学校 等進学率	就 職 率
	高等学校 等進学	専修学校 各種学校	就 職 者	左記以外			
田辺中学校	172	0	0	6	178	96.6%	0.0%
大住中学校	195	0	0	4	199	98.0%	0.0%
培良中学校	131	1	1	1	134	97.8%	0.7%
計	498	1	1	11	511	97.5%	0.2%

12. 障害児学級設置状況

(1) 小学校

(16.5.1現在)

区分 学校名	開設年月日及び学級数						児童数(人)					
	知的障害	情緒障害	不 肢 自 由 体	病 ・ 虚 弱	視 覚 障 害	合 計	知的障害	情緒障害	不 肢 自 由 体	病 ・ 虚 弱	視 覚 障 害	合 計
大住	H9.4.1(1)					(1)	1					1
田辺	S31.4.23(1)					(1)	5					5
草内	H3.4.1(1)					(1)	1					1
三山木	H12.4.1(1)	H14.4.1(1)				(2)	1	2				3
普賢寺												
田辺東	S50.4.1(1)	H7.4.1(1)				(2)	4	5				9
松井ヶ丘	H14.4.1(1)					(1)	4					4
薪	H14.4.1(1)	H14.4.1(1)				(2)	1	1				2
桃園												
合計	(7)	(3)				(10)	17	8				25

(2) 中学校

(16.5.1現在)

区分 学校名	開設年月日及び学級数						生徒数(人)					
	知的障害	情緒障害	不 肢 自 由 体	病 ・ 虚 弱	視 覚 障 害	合 計	知的障害	情緒障害	不 肢 自 由 体	病 ・ 虚 弱	視 覚 障 害	合 計
田辺	S33.4.1(1)					(1)	3					3
大住	H5.4.1(1)		H15.4.1(1)			(2)	3		1			4
培良	H3.4.1(1)	H12.4.1(1)				(2)	5	2				7
合計	(3)	(1)	(1)			(5)	11	2	1			14

13. 教育相談事業実施状況

(1) 京田辺市教育委員会「教育相談」事業(独自事業)

目的	子どもの育ちをめぐる様々な課題を解決するための学校・保護者の教育相談支援	
場所	市内8会場	中央公民館 三山木小 田辺東小 大住小 松井ヶ丘小 薪小 桃園小 田辺小
	・相談希望者が、各会場の学校に予約連絡にて申込、直接来所願う。 ・「市の相談電話(63-4488)」に予約連絡、直接来所願う。	
相談日時	毎月1回 (火)・(木) 12:30～16:30を原則に開催	
相談カウンセラー	臨床心理士4名による	

(2) 開所場所毎の実施回数と相談件数(平成15年度実績)

教育相談	会場		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
			大住小・松井ヶ丘小	実施回数		2	2	2	2	2	2	1	0	2
(本多)	相談件数		9	12	13	12	7	7	2	0	6	6	10	84
中公・三山木小・田辺東小	実施回数		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
(上田)	実施件数		13	7	11	9	12	8	10	10	14	11	10	115
草内小・薪小・桃園小	実施回数		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	22
(米虫)	相談件数		2	4	9	10	8	7	7	9	7	10	8	81
田辺小	実施回数		1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	0	11
(市原)	相談件数		1	3	4	5	8	2	1	1	3	4	0	32

14. 適応指導教室実施状況

(1) 京田辺市教育委員会「適応指導教室(ポットラック)」事業(独自事業)

目的	市内小・中学校において不登校となっている児童・生徒の心の居場所づくりを大切にし、一人ひとりが元気を回復し、社会の中で自立できるよう支援していくことを通して、児童・生徒が自らの進路を考え、学校に復帰することを目的とする。	
場所	市内3会場	・北部住民センター 大住中学校区の児童生徒 ・中央公民館 田辺中学校区 “ ・中部住民センター 培良中学校区 “(平成15年9月より)
開設日時	原則として週2回(火)・(木) 9:00～12:00に開設	
指導体制	・3名(各会場1名)指導員(メンタルフレンド的役割も担当)による教室運営 ・支援ボランティア 指導員の教室運営の補助・支援	

(2)開設場所毎の回数と参加者数(平成15年度実績)

		4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
北部会場	実施回数	6	9	8	7	8	9	6	6	6	11	7	83
	参加者数	18	27	24	21	23	22	16	16	16	27	21	231
中部会場	実施回数					7	7	6	5	5	6	6	42
	参加者数					26	26	17	15	17	21	21	143
中央会場	実施回数	10	10	10	8	9	9	9	7	8	10	9	99
	参加者数	28	28	30	21	55	35	34	36	36	49	53	405

15.教職員研修実施状況(平成15年度独自研修実施状況)

(1) 研修講座

年 月 日	研 修 内 容 (名称、項目等)	備考(場所等)
平成15年度新規採用京田辺市立幼・小・中学校(園)教諭研修講座		
4月23日	「京田辺市内めぐり(案内)」	京田辺市内各地
7月28日	第1回研修講座 講義 「京田辺市を巡る現状と将来展望」 講義 「京田辺市が教育において大切にしているもの」 研究協議「初任者教諭として今、最も悩んでいること」	市社会福祉センター
8月25日	第2回研修講座 講義 「郷土の歴史と特色を知る」 研究協議「初任者として大切にしていきたいこと」 「郷土を知る」レポート提出・交流	市社会福祉センター
12月24日	第3回研修講座 研究協議「これまでに実践したこと、考えたこと」 平成14年度初任者教諭及び平成15年度新規採用教諭による研究協議 2学期における「研究授業」の学習指導案提出・交流	市中央公民館

(2) 初任者研修研究授業の実施

初任者1年目教諭 年3回 研究授業の実施、指導助言
初任者2年目教諭 年1回 研究授業の実施、指導助言

社会教育・社会体育

1. 社会教育の指導の重点

(1) 指導の重点

社会教育においては、国・府・市の計画及び各関係委員会や審議会の答申、提言等の趣旨を踏まえながら、市民の自発的な学習活動や社会参加活動の促進に努め、心豊かな人づくりと文化の伝統をきずくまちづくりを目指す。

そのため、社会教育の一層の充実に努めるとともに、関係機関・団体と連携しながら、市民が生涯にわたって、学び続けることができる学習環境の総合的な整備、充実に努める。

(2) 努力点

[生涯学習社会の実現]

(1) 生涯学習の振興

生涯学習推進基本計画に基づき関係機関・部局等との連携を図るとともに、推進本部や推進協議会など生涯学習の推進体制の充実と、ともに学ぶ生涯学習社会の実現に努める。

学校教育と社会教育が相乗的な効果を高めるとともに、生涯学習の推進に向けた組織的・実践的な融合・連携に努める。

生涯学習人材バンクや保育ボランティア制度の充実を図るため、生涯学習ボランティアの発掘や育成に努めるとともにボランティア活動を促進する。

自発的な学習活動を支援するため、情報提供と相談活動の充実に努める。

大学や学研(関連)施設等の立地条件を生かし、連携事業や高度で豊富な人的、物的資源の一層の有効活用に努める。

「いつでも、どこでも、だれでも、なんどでも、たのしく」学べる生涯学習環境を充実するため、生涯学習推進事業などを支援して、学習や交流事業の拡充に努める。

(2) 社会教育関係団体の育成

社会教育関係団体は、地域活動の活性化を図る上で、重要な役割を果たしており、団体の自主性を尊重しつつ、主体的な活動ができるよう育成に努める。

社会教育関係団体の果たす役割は重要であり、団体の活動が効果的に行われるよう、指導・支援するとともに、その活性化に努める。

社会教育関係団体の指導者を養成するため、研修会等の機会の拡充や情報提供に努める。

社会教育活動の推進を図るため、関係機関・団体との連携強化に努める。

(3) 社会教育施設の機能充実と施設整備

生涯学習の拠点施設として位置づけ、その機能が十分発揮されるよう各施設の特性や市民の学習ニーズに対応した活用を図る。

社会教育の一層の充実を図るため、講座、教室等の学習活動を通じて社会参加活動の促進に努める。

少子高齢化・国際化・情報化や環境問題など、現代的課題に対応した講座等の充実に努める。

社会教育施設等において情報活用能力を身につける学習の充実に努める。

生涯にわたる学習機会の充実を図るとともに、市民の主体的な文化・スポーツ・コミュニティ活動等に対応できる施設の整備と活用の促進に努める。

社会教育施設の有効活用を促進するため、学習環境の整備充実や関係施設間の連携に努めるとともに、ボランティアの養成を図る。

生涯学習関連施設整備計画やスポーツ施設整備計画に基づき整備に努める。

[人権教育の推進]

(1) 人権学習と同和問題の解決に向けた学習活動

同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決に向け、社会教育活動のすべての学習活動をとおして、人権意識の高揚に努める。

地域の実態を踏まえた、学習活動の推進に努める。

同和問題の解決に向けた学習活動を効果的に推進するため、学校及び関係機関、社会教育関係団体などとの一層の連携に努める。

人権問題に対する正しい理解と認識を深めるため、啓発活動の一層の工夫と学習機会の充実に努める。

(2) 男女共同参画社会の実現に向けた学習活動

「新かがやきプラン」(京田辺市男女共同参画計画)の趣旨を踏まえ、男女共同参画社会の実現を目指し、女性の自立と社会参画の促進を図る。

関係機関や団体と連携して、男女共同参画社会の形成をめざした研修・交流の拡充や指導者の育成に努める。

女性の学習活動や社会参画を活性化していくため、地域の慣習や組織・運営上の課題を明確にし、活動のあり方を探る。

男女共生やジェンダー、パートナーシップ等への関心を高めるため、男性、女性を問わず幅広い年齢層への啓発活動や学習機会の充実に努める。

(3) 高齢者の生きがいづくりと社会参加

「高齢者保健福祉計画」を踏まえ、高齢者が生き生きと生活するための学習活動と社会参加活動を促進する。また、高齢化社会に対応するため、ライフステージに応じた学習活動の促進を図る。

高齢者の知識や経験を生かした学習活動や世代間交流など、社会参加活動の一層の促進に努める。

高齢者の自主的な活動を支援するとともに、健康で生きがいのある生活を送れるよう、健康の保持と増進について学習するとともに、各人にあった文化・スポーツ活動の促進に努める。

(4) 障害のある人の自立と社会参加

「京田辺きららプラン」(京田辺市障害者基本計画)の趣旨を踏まえ、障害のある人が社会教育活動に参加できる環境づくりに努めるとともに、障害者も障害のない人も、ともに支え合いながら豊かな暮らしを目指す学習活動の推進を図る。

障害のある人の学習機会の拡充と情報提供の一層の工夫と拡充に努める。

関係機関や団体などと連携して、障害についての正しい理解と認識を深め、ともに学ぶ学習活動の推進に努める。

[家庭・地域の教育力の向上]

(1) 家庭教育の振興

家庭教育の重要性と役割を明確にし、家庭の教育力の向上を図るための学習活動を推進するとともに、学校週5日制の趣旨を踏まえ、地域や学校、関係機関・団体と連携して家庭教育の振興に努める。

豊かな心をはぐくむ家庭の教育力を高めるため、家庭教育に関する学習機会の充実に努める。

家庭教育や青少年問題について、情報の提供に努めるとともに、身近な場での学習会や交流・相談活動を推進する。

家庭教育に関する学習会やPTA活動などへの積極的な参加を促進するとともに、学校、地域及び関係機関・団体との連携に努める。

家庭教育に関する資料などを活用し、学習活動の充実に努めるとともに、指導者の養成を図る。

(2) 青少年教育の充実と健全育成活動の推進

青少年の社会性や豊かな人間性などをはぐくむため、学校・家庭・地域が連携しながら、豊かな体験活動や社会参加活動の促進に努めるとともに、関係機関・団体との連携を密にし、健全育成活動の推進を図る。

集団活動の場として、子ども会活動などへの参加を推進するとともに、ジュニアリーダーの養成に努める。

文化・スポーツ活動を推進するとともに、地域行事や研修会などを通じて、家庭や地域社会における生活体験・自然体験やボランティア活動などの体験活動の充実に努める。

学校週5日制の趣旨を踏まえ、「ふるさと体験学習」をとおして、地域での組

織づくりを充実するとともに、各社会教育施設などの活用と子ども放送局の利用や情報提供の充実により、豊かな体験や異年齢間交流ができるような仲間づくりの促進に努める。

子ども会、青年団などの活動を促進するため、指導者の養成や関係機関、団体との連携協力を努めるとともに活性化を図る。

青少年が主体的に学習活動に参画し、自発性や活動性を養うとともに創造性や連帯性などが育つよう指導に努めるとともに、青少年の社会参加を促進する。

青年の実態を把握するとともに、次代を担う青年が社会の一員としての自覚を持ち、役割を果たすための学習機会の拡充に努める。

青少年の実態を把握するとともに、健全育成の重要な役割を担う育成団体や関係機関と連携を密にしながら、社会環境浄化の取り組みなど健全育成活動の推進を図る。

青少年問題については、身近な場での学習会や情報交換などの交流活動の促進に努める。

留守家庭児童会を必要に応じて開設し、留守家庭児童の健全育成に努める。

[文化・スポーツの振興]

(1) 体育・スポーツの振興

市民が生涯にわたって健康で充実した生活を送れるよう、また、市民のスポーツ活動の水準を高めるため、「生涯スポーツの振興」と「競技スポーツの振興」を推進する。

市民のスポーツ・レクリエーションへの自発的・継続的な参加を促進し、健康・体力づくりの推進を図るとともに、市民ニーズに対応した親しみのあるスポーツの普及と振興に努める。

スポーツ活動の日常化を促進するため、気軽に参加できる各種のスポーツ行事、スポーツ教室を実施するとともにニュースポーツの普及・啓発に努める。

市民各層に応じたスポーツの普及・振興を図るため広報の充実及び情報の提供を促進し、啓発に努める。

体育・スポーツ関係団体と連携を図り、各種スポーツ大会の充実や優れた選手の育成に努める。

「生涯スポーツ」「競技スポーツ」の振興を図るため、体育・スポーツ団体の組織づくりや活動を支援し、スポーツクラブ・サークルの育成強化を図るとともに、高い資質を持つ指導者の養成に努める。

学校体育施設を含む既存施設の効率的活用を図るとともに、施設の整備・充実に努める。

全国小学生ハンドボール大会の継続開催等、特色あるスポーツの振興に努める。

学校週5日制の趣旨を踏まえた事業の充実に努める。
スポーツ振興計画の策定に向けた取り組みを進める。

(2)文化活動の推進

市民がいきいきとした生活を築き、豊かな心を養うため、地域文化活動の振興に努める。

関係団体と連携しながら文化活動の一層の振興に努める。

伝統文化の理解と継承、芸術鑑賞など多様な文化活動の促進に努める。

文化活動に関する情報提供や優れた芸術文化に親しむ機会の拡充に努める。

文化活動を行っている団体やサークルが共同した取り組みができるよう活動を支援し、文化サークル・団体の育成を図るとともに、高い資質を持つ指導者の養成に努める。

(3)文化財の保護と活用

文化財を大切に保護するとともに、市民生活の文化的向上に役立てるよう文化財等の有効な活用を図る。

市民の文化財への理解を高めるとともに文化財愛護の心を育て、次代へ引き継ぐため、資料の調査・収集・展示、講演会などを行い、その普及啓発に努める。

市内にある文化財の保護と活用を図るため、文化財の所有者及び関係団体との連携に努める。

体験学習ができる大住郷土民俗室の活用を図る。

2. 社会教育・社会体育の現況(施設概要)と事業計画

(1) 社会教育課事業計画

事業名	事業名
生涯学習社会の実現	学習活動専門講座参加助成
生涯学習推進本部 会議	男女共生セミナー
生涯学習推進本部 幹事会	第9回京たなべ男女共同参画週間
生涯学習推進協議会	家庭・地域の教育力の向上
学社連携推進委員会	地域子育てセミナー
ふるさと体験学習事業	思春期子育てセミナー
学校開放事業	妊娠期子育てセミナー
生涯学習推進協力員研修会	明日の親となる中・高校生を対象にした子育て理解講座
生涯学習ボランティア研修会	父親を対象とする子育てセミナー
生涯学習人材バンク	平成17年京田辺市成人式
生涯学習事業の開催時保育協力者派遣事業	サンタが街にやってくる
生涯学習推進月間	青年交流事業
生涯学習だよりの発行	子ども会ジュニアリーダー研修会
パソコンによる情報提供	第26回京田辺市子どもまつり
京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ運営委員会	京田辺市チャレンジランキング大会
京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ	京田辺市青少年問題連絡協議会委員研修会
生涯学習講演会	青少年指導者養成講座等参加助成
生涯学習推進事業 補助	京田辺市青少年をまもる会支部指導員研修会
IT講習会	留守家庭児童会育成事業
人権教育の推進	文化・スポーツの振興
人権問題学習会	京田辺市民まつり2004 第39回京田辺市民文化祭の開催
人権を考える集い	文化活動指導者研修会
人権映画と学習会(進路・施設学習)	文化財の保護
女性リーダー養成講座	歴史講演会
市内各種女性団体交流会	埋蔵文化財発掘調査

(2) 公民館

中央公民館

所在

住所 〒610-0331
京都府京田辺市田辺丸山214
TEL 0774 (62) 2552
FAX 0774 (62) 2519

施設の概要

敷地面積 6968.6 m²
建築面積 1598 m²
延べ床面積 2160.1 m²

1階	第1研修室	収容人員60名。各種研修・講座に活用できます。
	調理室	調理・換気設備などに万全を期し、40名が料理実習ができます。
	IT教室	収容人員20名。IT講習会を行っています。
	大ホール	収容人員450名。講演、映画、研修など多目的に利用できます。
	ロビー	利用者の交流と憩いの場などに利用できます。
	展示室	郷土資料の展示をしています
2階	会議室	16名程度の会議ができ、落ち着いた雰囲気があります。
	第2研修室	収容人数24名の研修室です。
	第3・4研修室	収容人員60名、視聴覚室もかねて、映画の上映などができる設備をそなえています。
	和室	書院造りの24畳の和室と、6畳の茶室をそなえ多目的な活用ができるよう配慮し、落ち着いた雰囲気をだすように工夫しています。
	多目的ルーム	収容人員90名。研修、講演などに多目的に利用できます。
	プレイルーム	講座や講演中に、幼児等の保育ができるよう、おもちゃなどをそなえています。

平成16年度 公民館事業計画

NO	事業名	NO	事業名
1	中央市民大学	12	寄せ植え教室
2	地域シルバーカレッジ	13	料理教室
	松井ヶ丘・一休ヶ丘	14	トールペインティング教室
3	地域子育て 井戸端会議	15	手づくり人形教室
4	障害者教室	16	男性の週末クッキング教室
5	中国語教室	17	絵画教室
6	英会話教室	18	日本語教室
7	韓国語教室	19	IT教室
8	書道教室	20	展示会の開催
9	絵手紙教室	21	花いっぱい運動
10	陶芸教室	22	講演会の開催
11	花と緑の教室		

分館公民館

名 称	所 在 地
1 市立田辺公民館	田辺沓脱14番地
2 市立薪公民館	薪東沢1番地
3 市立興戸公民館	興戸東垣内81番地2・5
4 市立河原公民館	河原里ノ内27番地1
5 市立松井公民館	松井里ケ市63番地6
6 市立西八公民館	大住八小路1番地1
7 市立東林公民館	大住東村16番地1
8 市立岡村公民館	大住北角38番地1
9 市立三野公民館	大住三野10番地3
10 市立健康村公民館	大住関屋15番地4
11 市立東田辺公民館	東古森21番地2
12 市立草内公民館	草内南垣内25番地
13 市立飯岡公民館	飯岡東原44番地
14 市立高木公民館	三山木野神19番地1
15 市立二又公民館	三山木初ノ5番地2
16 市立山本公民館	三山木塔ノ島16番地1
17 市立出垣内公民館	三山木北垣内15番地
18 市立南山西公民館	三山木南山8番地1
19 市立江津公民館	宮津佐牙垣内99番地1
20 市立宮ノ口公民館	宮津白山4番地
21 市立水取公民館	水取地蔵講32番地
22 市立天王公民館	天王下垣内48番地
23 市立打田公民館	打田宮本4番地1
24 市立高船公民館	高船里57番地
25 市立新興戸公民館	興戸北落延2番地10
26 市立新田辺東住宅公民館	河原平田13番地39
27 市立一休ヶ丘公民館	田辺狐川122番地
28 市立松井ヶ丘公民館	松井ヶ丘三丁目10番地2
29 市立多々羅公民館	多々羅西平川原9番地
30 市立健康ヶ丘公民館	大住大欠3番地3
31 市立同志社住宅地公民館	三山木七瀬川3番地53
32 市立大住ヶ丘第1公民館	大住ヶ丘三丁目3番地16
33 市立新田辺西住宅公民館	河原平田23番地9
34 市立大住ヶ丘第2公民館	大住ヶ丘四丁目23番地1
35 市立花住坂公民館	花住坂一丁目44番地
36 市立普賢寺公民館	普賢寺御所ノ内8番地3
37 市立山手東公民館	山手東一丁目14番地2
38 市立山手南公民館	山手南四丁目11番地1
39 市立山崎公民館	三山木山崎48番地1

(3) 中央図書館の概要

所在

(中央図書館)

住所 〒610-0331
京都府京田辺市田辺辻40

TEL 0774(65)2500

FAX 0774(65)1222

(北部分室)

住所 〒610-0343
京都府京田辺市大住内山1-1(北部住民センター内)

TEL 0774(63)0499

FAX 0774(63)7956

(中部分室)

住所 〒610-0311
京都府京田辺市草内美泥22-2(中部住民センター内)

TEL 0774(64)8833

FAX 0774(64)8820

施設の概要

(中央図書館)

敷地面積 4,159.68㎡

延床面積 2,649.16㎡

1階	開架室	約8万冊の本・雑誌・視聴覚資料等を配架しています。
	おはなし室	定期的におはなし会を開催しています。
	対面朗読室	障害のある方に朗読を聞いていただきます。
	ギャラリー	美術工芸等創作活動の発表の場として利用できます。
	移動図書館車庫	約2500冊の本等を積載したものです。
2階	集会室	約100名収容、各種視聴覚機器を備えています。
	会議室	20名程度の会議に利用できます。
	書庫	約13万冊の資料が収納できます。
地下	倉庫	

(北部分室)

延床面積 269.60㎡

1階	開架室	約3万冊の本・雑誌・視聴覚資料等を配架しています。
	おはなし室	定期的におはなし会を開催しています。
	書庫	約1万5千冊の資料を収納できます。

(中部分室)

延床面積 191.00㎡

1階	開架室	約1万5千冊の本・雑誌等を配架しています。
	書庫	約1万冊の資料が収納できます。

平成16年度 中央図書館事業計画

No	事業名	No	事業名
1	館内奉仕	7	子どもフェスティバル
2	館外奉仕	8	おはなし会
3	移動図書館	9	映画会
4	文学講座	10	リサイクル広場
5	子どもの本の講座	11	施設の利用
6	文化講座		

(4) 北部住民センター(とうちく)

所在

〒610-0343
 住所 京都府京田辺市大住内山1番地の1
 TEL 0774 (63) 7955
 FAX 0774 (63) 7956

施設の概要

敷地面積 2625.56 m²
 延べ床面積 1980.53 m²

1階	ホー ル	ホール。収容人員約200名。用途(講習会、音楽会、映画会、ダンス、健康体操等)
	くつろぎサロン	収容人員約12名。用途(健康器具を備えたくつろぎ室)、設備(ヘルストロン、あんま機等)
	宝生(和室)	収容人員約30名15畳。用途(囲碁、将棋等を備えた開放の間)
	和室(1)	収容人員約30名15畳。用途(着付け、書道、会議等)
	図書室	蔵書冊数約4万5千冊。
2階	研修室	収容人員約90名。用途(各種研修・講演会、映画鑑賞等)、設備(ビデオプロジェクター)
	会議室(1)	収容人員約10名。用途(会議、研修会等)
	会議室(2)	収容人員約20名。用途(会議、研修会等)
	調理室	収容人員約30名。用途(料理、パン作り等)、設備(調理台6台)
	子供サロン	収容人員約15名。用途(各種講座等開催時の子どもの保育の場)
	和室	収容人員約35名。用途(舞踊、着付け、茶道等)

平成16年度 事業計画

NO	事業名	NO	事業名
1	ふれあいセミナー	8	フラワーアレンジメント教室
2	書道教室	9	絵てがみ教室
3	男のための料理教室	10	手作り人形教室
4	郷土史講座	11	北部夏まつり
5	陶芸教室	12	北部ふれあい祭
6	茶道教室		
7	着付け教室		

(5) 中部住民センター(せせらぎ)

所在

〒610-0311
 住所 京都府京田辺市草内美泥2番地2
 TEL 0774 (64) 8810
 FAX 0774 (64) 8820

施設の概要

敷地面積 4428.33 m²
 建築面積 1908.51 m²
 延べ床面積 2146.85 m²

1階	メインホール	多目的ホール。収容人員約300名(半面利用可)。用途(軽スポーツ、講演会、研究会、展示会等)
	和室	収容人員約60名(30畳、半面利用可)。用途(着付け、茶道、生け花、将棋、囲碁、会議等)。
	クラフトルーム	収容人員約20名。用途(ガラス工芸、絵画、絵手紙、手芸、フラワーアレンジメント等)
	音楽ルーム	収容人員約30名。用途(合唱、ピアノ演奏、大正琴、詩吟等)
	健康ロビー	利用者の交流と憩いの場として利用。健康機具(マッサージ機2台、血圧計1台設置)
	図書室	蔵書冊数約2万冊。
	子どもサロン	収容人数約10名。用途(各種講座等開催時の子どもの保育の場)
2階	大研修室	収容人員約100名(半面利用可)。用途(各種研修・講演会、映画鑑賞、社交ダンス、バレエ、エアロビクス、太極拳等)
	会議室	収容人員約20名。用途(会議、研修会等)
	調理室	収容人員約20名。用途(料理、菓子作り等)、設備(調理台4台、うち障害者対応調理台2台)

平成16年度 事業計画

NO	事業名	NO	事業名
1	ケーキづくり教室		
2	ガラス細工教室		
3	純銀アクセサリー教室		
4	サンドブラスト教室		
5	体験教室		
6	せせらぎスポーツフェスタ		
7	せせらぎまつり		

(6)社会体育課事業計画

1. スポーツ教室

NO	事業名
1	少年スポーツ教室 1
2	少年スポーツ教室 2
3	高齢者スポーツ教室

2. 研修会

NO	事業名
1	地域リーダー研修会
2	スポーツリーダー研修会

3. スポーツ・レクリエーション大会

NO	事業名
1	第19回京田辺市小学生ハンドボール大会
2	地域スポーツ大会
3	第5回綴喜陸上競技大会
4	第17回全国小学生ハンドボール大会
5	第27回京都府民総合体育大会山城ブロック大会テニス競技大会
6	第59回国民体育大会ハンドボール競技近畿ブロック予選
7	第13回京田辺市ペタンク大会
8	京田辺市生涯スポーツフェスティバル2004
9	第8回市長杯争奪市民ゲートボール大会
10	第8回京田辺市タナベースポール大会
11	第20回京田辺市民マラソン大会
12	一休さんウォーク2004
13	第14回京田辺市少年交流大会
14	第21回京田辺市民駅伝競走大会
15	第15回京田辺市小学生ハンドボール交流大会
16	第19回京田辺市民総合体育大会 総合開会式・ハイキング・バスケットボール・グラウンドゴルフ・野球 ソフトボール・テニス・バレーボール・ソフトテニス・卓球・バドミントン 空手道・サッカー・ソフトバレーボール・登山・剣道・ボウリング フットサル・ゴルフ
17	第27回京都府民総合体育大会京田辺市予選会 ゲートボール・ゴルフ・ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ・ボウリング

4. 各種大会への参加

NO	事業名
1	第20回京都府小学生ハンドボール大会
2	第17回全国小学生ハンドボール大会
3	第21回近畿小学生ハンドボール大会
4	第27回京都府民総合体育大会山城ブロック大会 テニス・ソフトボール・バレーボール・バスケットボール
5	第27回京都府民総合体育大会サッカー競技南部予選会
6	第18回山城地方ゲートボール選手権大会兼府民総体ブロック予選会
7	第27回京都府民総合体育大会 総合開会式・陸上競技・ゲートボール・軟式野球・ソフトテニス ボウリング・バドミントン・ソフトボール・サッカー・テニス バスケットボール・バレーボール・卓球・駅伝 ソフトバレーボール・グラウンドゴルフ(交流種目) ゴルフ(オープン競技)

5. 情報の提供及び広報

NO	事業名
1	まなびの情報誌発行

6. 顕彰等

NO	事業名
1	スポーツ賞
2	選手激励金

7. 諸会議

NO	事業名
1	スポーツ振興審議会
2	体育指導委員会議

(7)中央体育館の概要

所在

住所 〒610-0331
京都府京田辺市田辺丸山19

TEL 0774 (62) 1501

FAX 0774 (62) 1534

施設の概要

建築面積 3,551m²

延べ床面積 4,478m²

アリーナ	ハンドボール1面、バスケットボール1面、バレーボール3面、バドミントン8面、卓球18台、観覧席550席
第1会議室	収容人員70名。フィットネスや太極拳の利用も可能です。
第2会議室	収容人員18名。
トレーニングルーム	筋力トレーニングマシン、心肺持久力トレーニングマシン、リラクゼーション・ストレッチマシンの3種類を設置しています。
ランニングコース	一周170mの周回コースになっています。

中央体育館事業計画

NO	事業名
1	トレーニングルーム使用講習会
2	スポーツに親しむ日
3	バドミントン教室
4	テニス教室
5	身体障害者スポーツ教室
6	女性フィットネス教室
7	卓球教室
8	太極拳教室
9	親子体操教室
10	コンピューターによる健康体力相談
11	トレーニングルームインストラクターの配置

(8) 野外活動センター

所在

住所 〒610-0343
京都府京田辺市大住竜王谷9-1

TEL 0774 (62) 2816

FAX 0774 (62) 2816

施設の概要

敷地面積 13,263m²
建築面積 1,215m²

管理棟	宿泊室8人×8室、多目的ホール、厨房、浴室(2ヶ所) 研修・交流等多目的に利用できます。
バンガロー	10人×5棟、冷暖房完備、少人数での交流等に利用できます。
テントサイト	7～8人×10サイト、緑に包まれたテントで交流等に利用できます。
研修室	1Fクラフト室 木工を使ってキーホルダー・焼き板づくり等ができます。
炊事場	2ヶ所、飯盒炊飯など楽しい食事づくりが行えます。
ファイアー場	2ヶ所 火を囲んでダンスやゲーム・キャンプファイアー等を楽しめます。
東屋	1ヶ所、恵まれた自然の中でゆっくり休憩しながら、おしゃべりを。
芝生広場	650m ² 、緑に包まれたゆったりしたスペースで、軽スポーツ等に利用できます。
アスレチック遊具場	ローラースライダー等楽しい遊具が揃っています。

野外活動センター事業計画

NO	事業名
1	夏期申込受付
2	野外活動指導員研修会
3	野外活動に親しむ日
4	野外活動の集い
5	(土曜)わくわく体験クラブ

(9) 田辺公園プール

所在

住所 〒610-0331
京都府京田辺市田辺丸山8
TEL 0774 (65) 3113
FAX 0774 (65) 3223

施設の概要

敷地面積 5,057m²
建築面積 1,498m²
延べ床面積 1,956m²

25mプール	屋内温水プール、6コース、25m×13m、水深115cm～135cm 「はやく泳ぐコース」「ゆっくり泳ぐコース」「歩く専用コース」を設置
幼児用プール	屋内温水プール、10m×5m、水深75cm
流水プール	屋外プール、83m×5m、水深90cm 夏期(7・8月)のみ利用できます。
幼児用プール	屋外プール、8m×8m・8m半円、水深70cm・水深40cm 夏期(7・8月)のみ利用できます。
採暖室	室温60℃、泳いで冷えた体を暖めます。
観覧室	2階、泳いだ後の休憩、子どもたちが泳いでいる姿が見られます。
更衣室	ロッカー(男女各114個)、シャワー室設置

田辺公園プール事業計画

NO	事業名
1	救急法講習会
2	幼児水泳教室
3	小学生水泳教室
4	勤労者水泳教室
5	女性水泳教室
6	中高年水泳教室
7	障害児水泳教室
8	障害者水泳教室
9	ワンポイントレッスン
10	水泳記録会
11	水泳指導者研修会
12	プール無料開放
13	水泳マラソン

(10)屋外運動施設

田辺公園

所在 京都府京田辺市田辺丸山地内

概要

野球場	センター93m、両翼87m、グラウンド面積10,131m ² ダッグアウト・本部席・108人観覧席もあります。夜間照明あり
テニスコート(3面)	オムニコート(砂入り人工芝)、夜間照明あり
多目的運動広場	グラウンド面積:4,865m ² グラウンドゴルフやフットサルが行えます。

田辺木津川運動公園

所在 京都府京田辺市田辺外島地内

概要

野球場	グラウンド面積13,709m ²
ソフトボール場 (2面)	グラウンド面積9,617m ² 2面を利用して陸上競技やサッカー等の競技も行えます。
テニスコート(4面)	クレーコート

草内木津川運動公園

所在 京都府京田辺市草内外島地内

概要

野球場	センター120m、両翼90m、グラウンド面積10,888m ² 、128人観覧席
-----	---

3.京田辺市内の文化財(指定別)

指定別	分類	種別	名称	所有者	所在地	時代	指定年月日
国宝	美術工芸	彫刻	十一面観音立像	観音寺	普賢寺	奈良	M42.4.5 S28.3.31
重文	建造物	建築物	酬恩庵本堂	酬恩庵	薪	室町	M44.4.17
重文	建造物	建築物	酬恩庵方丈及び玄関・庫裏・東司・浴室・鐘楼	酬恩庵	薪	江戸	S46.6.22
重文	建造物	建築物	佐牙神社本殿	佐牙神社	江津	桃山	T12.3.28
重文	建造物	建築物	白山神社本殿	白山神社	宮ノ口	室町	T12.3.28
重文	建造物	建築物	澤井家住宅	澤井家	岡村	江戸	S50.6.23
重文	建造物	石造物	法泉寺十三重塔	法泉寺	草内	鎌倉	T5.5.24
重文	美術工芸	絵画	一休和尚画像	酬恩庵	薪	室町	M40.5.27
重文	美術工芸	古文書	後花園天皇宸翰	酬恩庵	薪	室町	S52.6.11
重文	美術工芸	彫刻	一休和尚坐像	酬恩庵	薪	室町	T2.4.14
重文	美術工芸	彫刻	木造千手観音立像	寿宝寺	山本	平安	T2.4.14
重美	美術工芸	石造物	白山神社石灯籠	白山神社	宮ノ口	室町	S13.10.10
重美	建造物	石造物	極楽寺九重石塔	極楽寺	天王	室町	S8.12.14
史跡	史跡名勝	前方後方	大住車塚古墳	京田辺市	岡村	古墳・中期	S49.6.11
名勝	史跡名勝	庭園	酬恩庵庭園	酬恩庵	薪	室町江戸初	S26.6.9
府指定	建造物	建築物	酬恩庵虎丘庵・総門・中門	酬恩庵	薪	江戸	S63.4.15
府指定	美術工芸	考古	家形石棺(堀切6号横穴出土)	京田辺市	田辺	古墳	H5.4.9
府指定	美術工芸	彫刻	牛頭天王立像	朱智神社	天王	平安	S61.4.15
府指定	美術工芸	彫刻	木造千手観音立像	西念寺	宮ノ口	平安	H1.4.14
府指定	美術工芸	古文書	一休宗純関係資料	酬恩庵	薪	室町	H13.3.23
府登録	建造物	建築物	天神社本殿	天神社	松井	江戸	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	棚倉孫神社本殿	棚倉孫神社	田辺	桃山	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	咋岡神社本殿	咋岡神社	草内	江戸	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	朱智神社本殿	朱智神社	天王	江戸	S58.4.15
府登録	建造物	建築物	須賀神社本殿	須賀神社	打田	江戸	S59.4.14
府登録	美術工芸	古文書	大徳寺文書	大徳寺	東	室町～昭和	S62.4.15
府登録	美術工芸	彫刻	大応国師坐像	酬恩庵	薪	室町	S60.5.15
市指定	史跡名勝	円墳	薬師山古墳	京田辺市	飯岡	古墳・中期	H5.4.1
市指定	史跡名勝	円墳	ゴロゴロ山古墳	京田辺市	飯岡	古墳・中期	H5.4.1
市指定	史跡名勝	円墳	シオ1号墳(平塚)	京田辺市	天王	古墳・後期	H5.4.1
市指定	美術工芸	考古	石棒	山崎神社	山崎	縄文	H5.4.1
市指定	美術工芸	考古	金環(山崎2号墳出土)	山崎神社	山崎	古墳	H5.4.1
市指定	美術工芸	考古	武人埴輪(堀切7号墳出土)	京田辺市	田辺	古墳	H6.10.1
市指定	無形民俗	民俗	山本の百味と湯立	佐牙神社 御旅所	江津		H6.10.1
市指定	無形民俗	民俗	朔日講の神楽	白山神社	宮ノ口		H5.4.1
市指定	無形民俗	民俗	瑞饋神輿	棚倉孫神社	田辺		S53.10.1
市指定	無形民俗	民俗	大住隼人舞	月読神社	西八		S50.12.19

4. 15年度の社会教育・社会体育の事業のまとめ

(1) 社会教育課事業

生涯学習社会の実現

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	生涯学習推進協議会	生涯学習の総合的な推進を図るため、幅広く意見を求める。	協議会委員	市役所等	8月5日 2月18日	18人 15人
		平成15年度 生涯学習推進協議会管外研修 大阪府高石市教育委員会	協議会委員	たかいし市民文化会館	2月18日	14人
2	京田辺市学社連携事業	学校教育と社会教育が相乗的な効果をさらに高めるため、組織的・実践的な連帯と融合をはかり、心豊かな生き方のできる児童・生徒の育成につとめる。	市内各小・中学校生涯学習担当者と社会教育関係者(施設含む)及び学校教育関係者	中央公民館		
3	学社連携推進委員会議	第1回 ・推進目標、年間活動計画、組織づくり等の決定	推進委員	中央公民館	平成15年 5月8日	25人
		第2回 管外視察研修 ・草津市教育委員会生涯学習課における学社連携の実施状況についての研修「地域協働合校」	推進委員 地域委員会代表者	草津市アマカホール	8月6日	27人
		第3回 ・年間活動の総括とまとめ、ふるさと体験学習実践校による報告	推進委員	中央公民館	平成16年 2月27日	24人
4	ふるさと体験学習実践校担当者会議	・実践校の担当者に推進方策、事業計画書・予算等の説明	実践校担当者	中央公民館	平成15年 5月22日	14人
5	委員研修	・生涯学習講演会との共催「自分さがしの旅」～私のしごと館を10倍楽しむ方法～	推進委員、生涯学習推進協力員・PTA等	コミュニティホール	10月19日	60人
6	調整会議	平成16年度行事、事業の調整会議	校長代表者、各所属長、小・中教務主任代表者	中央公民館	平成16年 1月20日	8人
7	ふるさと体験学習委員会	学校5日制を活用して青少年が学校など身近な場所で地域のすぐれた指導者のもとで、文化・スポーツ等の体験学習を通して学校外活動を行う	市内在住の児童		平成15年5月 ～16年3月	
		・バードウォッチング 講師 宮田 俊明 氏	主に大住小学校区の児童・生徒	大住小学校周辺	12月6日	56人
		・とんど 講師 山村輝夫氏 老人会		大住小学校	1月8日	430人
		・世代間交流「伝承遊びと給食の会食」講師 大住ふれあいセミナー参加者		大住小学校	1月14日	70人
		・絵手紙・紙すき教室 講師 片岡昭二、順子 アトリエふくろう		大住小学校	1月31日	64人

ふるさと田 辺体験学習 委員会	・講演「体験学習の役割」 講師 桐山 弘男 氏	主に田辺小学 校区の児童・生 徒	田辺小学校	6月26日	74人
	・早くこいこいお正月 講師 中 宏氏、老人会他		田辺小学校	11月30日	182人
	・とんど祭り 講師 小林 喜代司 氏 田辺区長、朗寿会		田辺小学校	1月12日	421人
	・地区事業として6地区 18事業を実施		地区公民館等	5月～1月	1217人
ふるさと草 内体験学習 委員会	・魚つかみ大会 講師 東区自治会の方々	主に草内小学 校区の児童・生 徒	防賀川	7月13日	93人
	・チャレンジ大会・和風作り 講師 和泉 功 会長		中部住民セン ター	10月25日	25人
	・親子三代グランドゴルフ 講師 山中宏夫体育指導員		草内小学校	11月8日	43人
	・七五三縄作り 講師 奥西喜楽会長、会員		草内小学校	12月13日	40人
	・子ども茶香服大会 講師 田宮茶業青年団長、 団員		地区公民館	2月7日	70人
	・地域委員会まとめ 講師 会長・校長		草内小学校	3月4日	12人
ふるさと三山木 体験学習委員会	・チャレンジランキング大会 講師 青少年を守る会、 PTA、他	主に三山木小 小学校区の児童・ 生徒	三山木小学校	10月4日	68人
	・京の伝統工芸「鹿の子絞」 講師 京鹿の子絞振興共同 組合 福島氏他9名		三山木小学校	11月15日	37人
	・とんど 講師 宮ノ口地域の方 吉川氏他 各種団体役員		三山木小学校	1月10日	250人
ふるさと普賢寺 体験学習委員会	・笹だんご作り 講師 岡田氏他4名、PTA、 他	主に普賢寺小 小学校区の児童・ 生徒	普賢寺小学校	7月6日	74人
	・雲上大運動会 「社寺旧跡の歴史と伝統を学 ぶ」 講師 藤林氏、他4名		普賢寺古道等	11月30日	116人
	・じゃがいも植え体験学習 講師 山下氏 他4名		地域の畑	3月13日	20人
7 ふるさと田辺東 体験学習委員会	・チャレンジランキング大会 講師 自治会、老人会、守 る会	主に田辺東小 小学校区の児童・ 生徒	田辺東小学校	7月12日	80人
	・「つくってあそぼ」 講師 自治会、老人会、守 る会他		田辺東小学校	9月13日	200人
	・野外活動 講師 自治会、老人会、		田辺東小学校	11月22日	220人
	・とんど「左義長」 講師 自治会、老人会、		田辺東小学校	1月10日	150人
ふるさと松井ヶ 丘体験学習委員 会	・草木染め体験活動 講師 地区の専門家、自治 会、PTA、他	主に松井ヶ丘 小学校区の児 童・生徒	松井ヶ丘小学 校	10月1日	45人
	・「つくってあそぼう」 講師 上記に加え青少協等		松井ヶ丘小学 校	11月22日	250人
	・左義長 講師 地域と上記の方々		松井ヶ丘小学 校	1月10日	300人

ふるさと薪体験学習委員会	・バードウォッチング 講師 地域の方、PTA、民生委員他		学校周辺	6月28日	45人	
	・京銘竹体験学習 講師 京銘竹振興共同組合員上記の方々	主に薪小学校区の児童・生徒	薪小学校	10月18日	44人	
	・手作りアクセサリー・焼き芋体験 講師 地域の方、PTA、民生委員他		薪小学校	12月6日	80人	
ふるさと桃園体験学習委員会	・ジュニアバンドの演奏活動7回 講師 尾崎校長、大西講師、望月講師	部員	桃園小学校他	5月～3月	約1,000人	
	・ふれあいフェスタ2003 7部の体験コーナー 講師 PTA、青少協、各自治会他	主に桃園小学校区の児童・生徒	桃園小学校	11月1日	500人	
	・とんど 講師 PTA、青少協、各自治会他		桃園小学校	1月10日	500人	
8	学校開放事業	学校週5日制の実施により休業日となる土曜日に、子どもの安全な遊び場を確保する。	原則として小・中学生	各小学校体育館及び運動場	3月12日～3月13日 19回	延12,945人
9	生涯学習推進協力員研修会	委嘱状の辞令交付 研修会「生涯学習推進協力員の役割について」-可能性と限界- 講師 同志社大学文学部 教授 國生 壽先生	生涯学習推進協力員	中央公民館	6月13日	37人
10	生涯学習人材バンク設置事業	生涯学習指導者の登録・指導者の派遣を行う	市民 人材バンク登録指導者等	市内	年間	登録数 個人93 団体11
11	生涯学習開催時保育協力者派遣事業	生涯学習事業の開催時における保育ボランティアの登録・派遣を行う	市民	市内	年間	登録人数13人
12	生涯学習の啓発	・啓発用のぼり旗の設置 ・パソコン通信を利用した情報提供(京のOWNネット)	市民 市民	中央公民館等 中央公民館	10月～11月 年間	
13	生涯学習推進月間	市民の生涯学習への動機づけとなるよう、既存事業を生涯学習推進月間として位置づけて実施する。 月間中の事業...21事業	市民	市内	10月～11月	
14	生涯学習の情報提供	生涯学習情報の提供を通して市民の生涯学習の振興を図る。 ・「生涯学習だより/学びの情報誌」の発行	市民	各戸配布	4月・6月・9月・12月	
15	京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ	同志社大学と協力しながら公開講座等を通して、市民の生涯学習を支援するとともに、生き生きとした文化的な地域づくりをめざす。 「犯罪学への招待」 法学部長・教授 瀬川 晃 氏	市内外の市民	同志社大学京田辺校地	平成15年5月～15年12月	募集定員 450人 受講登録者516人
				"		5月17日

		「近畿の地震と地盤」 一兵庫県南部地震から南 海道地震まで 理工学研究所助教授 中川 要之助 氏 「南山城の中世を掘る・読 む」 一城・館・寺一 歴史資料館専任講師 鋤柄 俊夫 氏 「仕事いろいろ働き方さま ざま」 文学部教授 松村 彰 氏 「どうなる？日本経済」 経済学部教授 鹿野嘉昭氏 「鉄条網と忠誠心」 一日系アメリカ人強制収容 が問うたもの一 言語文化教育研究センター 助教授 和泉 真澄 氏 「燃料電池の開発最前線」 工学部助教授 稲葉 稔氏	”	6月7日	346人	
		”	”	7月5日	293人	
		”	”	9月6日	279人	
		”	”	10月4日	269人	
		”	”	11月8日	219人	
		”	”	12月6日	218人	
16	生涯学習講演会	市民の学習意欲の高揚と生 涯学習によるまちづくりを推 進する。講演テーマ「自分さ がしの旅」一私のしごと館を1 0倍楽しむ方法一 講師 松本洋四郎先生	市民 生涯学 習推進協力員 等	コミュニテイ ホール	10月19日	60人
17	生涯学習推進事 業	生涯学習の支援を行い、生 涯学習の機会の充実を図ると 共に、各種の生涯学習事業 の活性化を図る。 ・山手南自治会 フラワーアレンジメント講習 会の開催 ・普賢寺区 寺子屋の開催 ・高木区子育てサークル 子育てサークルの開催 ・KSCタナベサークル 東区共催の地域ふれあいス ポーツフェスティバルの開催 ・草内区 「古代文字で遊ぼう」作品づ みコンサートの開催 ・京田辺夕暮れコンサート実 行委員会 コンサートの開催	山手南自治会 普賢寺区 高木区 東区 草内区 市民	山手南公民館 普賢寺地域 高木区公民館 KSCタナベ 草内公民館 市内	12月 7月～2月 6月～3月 10月26日 3月28日 10月26日 4月～3月	65人 多数 多数 多数 50人 多数
18	IT講習会	IT講習会を開催、6コース 62講座 開催 パソコン基礎・文書作成基 礎・文書作成応用・表計算基 礎・表計算応用	市民 20才以上	中央公民館・ 北部住民セン ター・中部住民 センター	5月1日から 3月31日	754人

人権教育の推進

19	人権問題学習会	講演会 「いま学校に期待すること」 - 在日朝鮮人保護者の立場 講師 康 玲子氏	保・幼・小・中教職員・保護者	田辺中央公民館	8月19日	210人
		講演会 「いつの時代にも子ども1人ひとりが輝く教育をめざして」 講師 伊藤 二三雄氏	三山木小学校 校区・保・幼・小 教職員・PTA	社会福祉センター	8月27日	35人
		講演会 「私OK、あなたOKからはじまる - 人権 - 心の栄養を大切に - 」 講師 李福美氏	田辺東小学校 教職員・PTA	社会福祉センター	8月27日	47人
20	人権問題学習会	講演会 「暴力・いじめを許さない心豊かな生徒の育成」 講師 丸岡 正美氏	田辺中学校教職員・PTA	田辺中学校	11月28日	56人
		講演会 家庭における性教育「思春期のこころ&からだ - - 人権」 講師 黒崎 久美子氏	大住小学校教職員・PTA	大住小学校	1月29日	115人
		講演会 「人権の視野にたった、幼児の心の育ちについて」 講師 有賀 やよい氏	草内幼稚園教職員・PTA	草内幼稚園	1月21日	64人
		ワークショップ「今、自分にできることから…」 ワークショップをととして 講師 李福美氏 笠原 秀巳氏	社会教育関係 団体・学校等 人権教育担当者	中央公民館	3月6日	43人
21	障害者教室	講演会 「人権問題について」	障害者教室 受講生	中央公民館	7月3日	20人
22	人権を考えるつどい	講演会 「ちがいがわかるとやさしくなれる」 - 共に考え してみよう - 講師 黒田 クロ氏	一般市民 行政職員	中央公民館	11月30日	130人
23	人権教育推進事業	映画 「人権・自然愛、人間愛」	小・中学生、 保護者	子どもセンター	3月27日	50人
24	地域指導者養成講座(かがやき講座)	かがやき講座 講演「子育て支援って何だろう - 今、私たちにできること - 」		中部住民センター	2月28日	8人
		かがやき講座 講演・「私たちができる“ゴミ減量・マイバック・リサイクル…地球にやさしい取組”とは？ ・「木津町リサイクルステーションの取組」		北部住民センター	3月5日	11人
		かがやき講座 講演及び意見交流 「えっそれもボランティア？ - 今どきの“ボランティア”を探してみよう - 」	市民	中部住民センター	3月12日	7人

		かがやき講座 講演とワークショップ 「人の話を聴くこと、自分の思いを話すことの大切さについて」	中央公民館	3月19日	13人	
		かがやき講座 講演とワークショップ 「ストレスって何？ - ストレスとの付き合い方・私のストレス解消法」	中央公民館	3月26日	15人	
25	市内各種女性団体交流会	第9回京田辺市内各種女性団体交流会 ・各団体の現在の取り組み状況や今後の課題について ・平成15年度の交流会の活動予定について ・平成16年度団体交流会の計画や内容について 【日本女性会議2003おおつ】参加 市民文化祭における団体紹介パネル展示 学びの情報誌における団体紹介掲載	市内各種女性団体代表者及び担当者	市役所	7月11日	14人
				滋賀県大津市	10月17日～18日	18人
				田辺中央体育館	11月2日～3日	
					4月15日～12月1日号	
26	男女共生セミナー	男女共生セミナー 講演「就職・転職の極意 - 自分をプレゼンテーションしよう！効果的な自己PR法とは？ -」 男女共生セミナー（ふれあいセミナー公開講座） 講演「私OK、あなたOKからはじまる人とのかかわり - 心の栄養を大切に -」	市民	中部住民センター	6月21日	15人
				北部住民センター	7月2日	47人
27	第8回京たなべ男女共同参画週間	週間内行事 テーマ「今、いきいきしていますか 共に支えあっていきましょう！」 女性団体活動及び男女共同参画パネル展(6月23日～29日まで) (ふれあい 夢 フェスタ) オープニングセレモニー アンクルン演奏 講演「愛あればこそ幸あり」 講師 漫才師 海原しおり氏 ステージ発表、模擬店、フリーマーケット、体験コーナー、お茶席、展示他	市民		6月23日～6月29日	
	主催：京たなべ男女共同参画週間実行委員会 共催：京田辺市・京田辺市教育委員会・京都府田辺警察署			市内5施設		500人
				中央公民館	6月28日	280人

家庭・地域の教育力の向上

28	地域子育てセミナー	桃園地域子育てセミナー 講演「子どもの視点からの子育て・様々な喪失体験が子どもや親に与える影響を考えて」	京田辺市青少年問題連絡協議会委員、PTA会員、教職員、地域市民等	桃園小学校	7月10日	53人
		草内地域子育てセミナー 講演「子供の心が見えますか」		草内小学校	10月18日	100人
		三山木地域子育てセミナー 講演・実技「絵手紙にチャレンジ！心の交流を」		三山木小学校	11月8日	43人
		新地域子育てセミナー 講演「子育てと心のケア」～親子関係など子どもにとって大切なこと～		薪小学校	11月13日	32人
		普賢寺地域子育てセミナー 講演・実演「障害を乗り越え、パラリンピック出場まで」		普賢寺小学校	11月22日	200人
		田辺地域子育てセミナー 講演「気軽に話そう！子どものこと！」～日ごろのちょっとした子育ての悩み、話しませんか～		田辺小学校	12月10日	21人
		松井ヶ丘地域子育てセミナー 講演「家庭の基としての食を考える」		松井ヶ丘小学校	1月24日	33人
		田辺東地域子育てセミナー 講演・ビデオ「伝えていこう命の重みを！」		中部住民センター	1月24日	48人
29	思春期子育てセミナー	思春期子育てセミナー 講演「今、子どもの抱える悩みと、それを支える人々との心の交流」	市民	中央公民館	6月24日	64人
		思春期子育てセミナー 講演「思春期の子ども達の心 - 関心・悩み・性 - 」		北部住民センター	9月21日	23人
		思春期子育てセミナー 講演「家族の中の力関係を考える - 子どもと人権・暴力・虐待」		中央公民館	10月4日	15人
		思春期子育てセミナー 講演「相談室から見た子どもたち - いつからでもやり直せる子育て - 」		中部住民センター	10月11日	23人
30	妊娠期子育てセミナー	妊娠期子育てセミナー 講演「妊娠期からの子育て」 - お話との出会い - お話の魅力にふれてみませんか」	市民	中央図書館	11月21日	7人

		<p>妊娠期子育てセミナー 講演「妊娠期からの子育て」 - 命との出会い - その不思議な力にふれてみませんか」 子育て相談</p>	市民	北部住民センター	12月12日	40人
						2人
31	平成16年京田辺市成人式・成人のつどい	<p>平成15年度内に20歳に達する新成人を祝福するために実施 ・記念式典 ・成人のつどい</p> <p>成人のつどいに係る企画・運営等意見交流会及び企画・進行スタッフ会議 5回 成人のつどいの内容や運営の企画や検討、記念品の選考、成人のつどいの準備、成人式当日の役割分担、反省会等を実施した。</p>	昭和58年4月2日～昭和59年4月1日までに生まれた方	田辺中央体育館	1月11日	485人
			15年実行委員・16年成人対象者	市役所	11月14日	15人
			企画・進行スタッフ		11月28日	12人
					12月12日	15人
					12月26日	13人
					1月23日	14人
32	サンタが街にやってくる	青年層及び子どもたちとの交流、また、青年団活動の活性化を図るために、青年団がサンタに扮して保護者から預かったプレゼントを子どもたちに届ける。	就学前幼児のいる家庭	市内	12月24日	249人
33	京田辺市青少年をまもる会青年交流事業	全国子ども会ジュニアリーダー保育体験事業への参加。子ども会青年リーダーが集団活動を通じて友情を深め、日頃の情報交換をするとともに、地域社会における青年リーダーとしての資質向上を図る。	青年	国立中央青年の家	7月27日～31日	2人
34	京田辺市青少年をまもる会指導員研修会	<p>1講目 講義「子育て～少年非行の現状～」 レクリエーションゲーム ・ハンカチ笑い等</p> <p>2講目 講演「野外活動を通じて」 アウトドアクッキング レクリエーションゲーム (綴喜地区青少年問題連絡協議会研修会)</p> <p>3講目 講義「野外料理を通して楽しく子どもと自然を楽しむ」 アウトドアクッキング</p>		中央公民館	5月11日	35人
			京田辺市青少年をまもる会本部・支部指導員	末山・くつわ池自然公園	6月21日	48人
				京田辺市野外活動センター	2月15日	26人
	子ども会ジュニアリーダー研修会(2泊3日研修)市教委後援	<p>1講目 2泊3日キャンプの事前研修 ・班に分かれて役割分担等決定・決定事項発表</p>	子ども会役員・リーダー	中央公民館	6月29日	58人

	2講目 2泊3日研修 ・アウトドアクッキング・ キャンプファイヤー・登 山・ウォークラリー・星座 観測・宝さがし		国立中央青年 の家	7月19日 ～21日	59人
子ども会ジュニア リーダー研修会(1 泊2日研修) 市教委共催	3講目 1泊2日キャンプの事 前研修 ・班に分かれて役割分担 等決定	子ども会役員・ リーダー	中央公民館	9月6日	34人
	4講目 1泊2日宿泊研修 ・アウトドアクッキング・ キャンプファイヤー・アス レチック		アクトパル宇治	9月27日 ～28日	33人
子ども会ジュニア リーダー研修会 (デイキャンプ) 市教委共催	5講目 講義「ジュニアリー ダーとは」 ・アウトドアクッキング・ ミーティング	子ども会役員・ リーダー	野外活動セン ター	2月15日	29人
35 全国子ども会ジュ ニアリーダー保育 体験事業	・保育体験実習 ・ワークショップ (児童文化・バルーンア ート・ネットワーク等)	子ども会役員・ リーダー	国立中央青年 の家	7月27日 ～31日	2人
36 手づくり体験学習	1講目 手づくり体験 ・竹細工:移植ごて作成	子ども会会員	中央公民館	5月11日	116人
	2講目 農業体験 ・さつまいも植え ・手打ち玉露ソバ体験		飯岡権田地区 畑 中部住民セン ター	5月25日	197人
	3講目 農業体験 ・さつまいも掘り		飯岡権田地区 畑	10月25日	149人
37 第25回京田辺市 子どもまつり	・イベント ・みんなで遊ぼうコーナー ・ふれあい広場 ・模擬店 ・学区コーナー 他	市内の子ども・ 一般	中央公民館他	11月9日	5000人
38 京田辺市チャレン ジランキング大会	・紙ひこうきとばし ・かさバランス ・フィルムケースつみ	市内在住の中 学生までの子ど も	桃園小学校 田辺東小学校 三山木小学校	5月31日 7月12日 10月4日	128人 80人 68人
39 京田辺市青少年を まもる会指導員研 修会	1講目 講義「子育て～少年 非行の現状～」 レクリエーションゲーム ・ハンカチ笑い	京田辺市青少 年をまもる会本 部・支部指導員	中央公民館	5月11日	35人
	2講目 講演「野外活動を通 じて」 アウトドアクッキング レクリエーションゲーム (綴喜地区青少年問題 連絡協議会研修会)		未山・くつわ池 自然公園	6月21日	48人
	3講目 講義「野外料理を通 して楽しく子どもと自然を楽し む」 アウトドアクッキング		京田辺市野 外活動センター	2月15日	26人

40	留守家庭児童会 育成事業	小学校下校後、家庭に誰もいない家庭(留守家庭)の子ども達に、放課後、制作や集団遊びなどを通じて健全な育成をはかるため実施	小学校1年から3年	田辺東児童会(田辺東留守家庭児童会専用教室)	日・祝・年末年始の休日・盆休みを除く	46人
				田辺児童会(田辺児童館内)	年間開設日数 291日	30人
				草内児童会(草内留守家庭児童会専用教室)	平日5時間午後6時まで	24人
				大住児童会(大住小学校空き教室)		17人
				桃園児童会(桃園小学校空き教室)		38人
				薪児童会(薪小学校空き教室)	土曜日・長期休業期間	24人
				三山木児童会(三山木留守家庭専用教室)	午前8時30分から午後6時	10人
				松井ヶ丘児童会(松井ヶ丘留守家庭児童会専用教室)		36人
5/1現在						

文化・スポーツの振興

41	京田辺市民まつり2003 第38回京田辺市民文化祭の開催	京田辺市民まつり2003 第38回京田辺市民文化祭の開催 展示・模擬店・舞台発表・菊花展・いけばな展・人形劇・文化講演会	市民	田辺中央体育館・中央公民館・コミュニティホール	11月2・3日	36654人
42	文化活動指導者研修会	文化活動指導者研修会 講演会「八幡市文化協会の活動について」 八幡市文化協会 会長 松井三郎氏 実践発表 一休ヶ丘支部 西垣正允氏 上方会 小谷寿子氏	文化協会役員・支部長・サークル代表者・市民	中央公民館	5月23日	67人
43	国・府指定等文化財保全	・澤井家 保存修理(半解体修理) ・白山神社 環境保全(土堀修理) ・酬恩庵 自火報点検、襖絵修理、庭園整備 ・澤井家 自火報点検、環境整備 ・佐牙神社 自火報改修 ・白山神社 自火報点検		岡村 宮ノ口 薪 岡村 江津 宮ノ口	1月1日～3月31日 9月26日～3月31日 6月1日～3月31日 6月1日～12月20日 9月10日～9月30日 9月4日	

		<ul style="list-style-type: none"> ・天神社 自火報点検 ・棚倉孫神社 環境整備(樹木保全、石灯籠積み直し) ・昨岡神社 環境整備(樹木保全、下草刈り) ・須賀神社 環境整備(樹木保全、枯れ木伐採) ・佐牙神社 防災塀修理 ・棚倉孫神社 絵馬修理 ・大住車塚古墳等維持管理 			<ul style="list-style-type: none"> 松井 11月18日～11月28日 田辺 6月1日～12月20日 草内 6月1日～2月27日 打田 11月5日～11月10日 江津 10月16日～12月10日 田辺 6月1日～9月30日 岡村ほか 5月～3月
44	市指定文化財補助	大住隼人舞、瑞饋神輿、朔日講の神楽、石棒、金環、山本の白味と湯立に補助			
45	郷土史会出版補助	『筒城』の出版補助			
46	美術工芸品調査	市内各寺院が所蔵する仏像等の詳細調査の報告書作成			
47	民俗資料等の収集				年間
48	出土遺物展示	展示室で遺物展示 市民文化祭・子どもまつりで考古資料・写真パネル展示	市民等	中央公民館	年間 11月2・3・9日
49	資料の特別利用	<ul style="list-style-type: none"> ・「常設展」石核、帯金具展示 ・『考古資料大観』堀切7号墳武人埴輪写真貸出 ・『靈山と日本人』牛頭天王立像写真掲載 ・炭火アイロン、醤油樽、秤貸出 ・石臼貸出 		府立山城郷土資料館 小学館 日本放送出版協会 田辺東小学校 田辺東小学校	年間 16年11月掲載予定 2月 10・11月 1月
50	埋蔵文化財調査	<ul style="list-style-type: none"> ・興戸遺跡発掘調査（市水道部事務所新築予定地） ・南山遺跡発掘調査（市営住宅建設予定地） ・大住工専地域内試掘調査 [府埋文センター]・薪遺跡発掘調査（山手幹線建設予定地） [同志社大学歴史資料館]・新宗谷遺跡 		興戸 南山 大住 薪 多々羅	4月～6月 7月～10月 11月～3月 1月～2月 9月

(2) 社会教育施設の利用状況と事業

中央公民館

利用人数集計表

室	区 分	件数	人数	室	区 分	件数	人数
調理室	公民館・市関係	89	1,846	会議室	公民館・市関係	89	1,127
	社会教育団体	27	1,659		社会教育団体	86	811
	そ の 他	21	452		そ の 他	33	334
	計	137	3,957		計	208	2,272
第1研修室	公民館・市関係	116	4,238	和 室	公民館・市関係	15	317
	社会教育団体	152	3,209		社会教育団体	153	1,316
	そ の 他	28	683		そ の 他	7	136
	計	296	8,130		計	175	1,769
ホール	公民館・市関係	66	8,996	多目的 ホール	公民館・市関係	59	1,098
	社会教育団体	179	4,237		社会教育団体	249	4,335
	そ の 他	33	3,209		そ の 他	24	338
	計	278	16,442		計	332	5,771
第2研修室	公民館・市関係	97	1,606				
	社会教育団体	102	1,225				
	そ の 他	36	589				
	計	235	3,420				
第3・4研修室	公民館・市関係	102	2,712	合計	公民館・市関係	642	22,014
	社会教育団体	125	1,835		社会教育団体	1,080	18,622
	そ の 他	29	818		そ の 他	223	6,535
	計	256	5,365		計	1,945	47,171

年度別中央公民館利用状況

	平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育関係団体	1,184	45,192	1,347	31,597	1,460	21,005	1,467	32,455
公民館・市関係主催事業	470	18,009	519	13,896	429	20,007	479	12,985
その他	247	7,337	323	8,055	333	9,811	361	8,520
計	1,901	70,538	2,189	53,548	2,222	50,823	2,307	53,960
1か月平均	158	5,878	182	4,462	185	4,235	192	4,497
1日平均	5	193	6	147	6	139	6	148

	平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
各種社会教育関係団体	1,401	26,756	1,487	31,391	1,072	22,911	1,080	18,622
公民館・市関係主催事業	581	20,219	642	19,970	515	15,860	642	22,014
その他	258	8,469	245	8,513	281	10,120	223	6,535
計	2,240	55,444	2,374	59,874	1,868	48,891	1,945	47,171
1か月平均	187	4,620	198	4,990	156	4,074	162	3,931
1日平均	6	152	7	164	5	146	6	141

15年度事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	中央市民大学	一般市民を対象に幅広い生涯学習を行い、総合教養を高めることを目的として開設。 生涯学習のすすめ 奈良・平安時代の京田辺 幕末の京田辺 ITって何？ 身体の健康 身近なボランティア、他	市民	中央公民館	6月～3月 10回 21時間	定員60 登録52 延320
2	地域シルバーレッシュ (健康村)	高齢者のより一層の社会参加を促進するとともに、地域において指導的立場で活動できるよう知識・技術の習得を支援。 地域の指導者として やさしい薬のはなし 子育て参加 高齢者を取り巻く環境 京田辺市の歴史 身近な法律相談、他	健康村地区の高齢者	健康村公民館	6月～3月 10回 26時間	定員60 登録43 延316
3	障害者教室	障害者の社会参加支援と、障害者に関するノーマライゼーションを目的とする。	障害者(聴覚障害)	中央公民館	5月～2月 10回 27.5時間	定員30 延166
4	中国語教室	国際理解を深めるため、語学を中心とした学習を行い、初歩的な会話ができることを目的とする。	市民	中央公民館	11月～1月 木曜日10回 15時間	定員20 登録11 延85
5	書道教室	初歩的な毛筆書を学び、書道の基本を学習し、豊かな暮らしと生きがいを求める。	市民	中央公民館	6月～3月 火曜日30回 58時間	定員20 登録20 延393
6	絵手紙教室	初歩的な絵手紙の基礎を学び、絵手紙の技と心を学習する。	市民	中央公民館	6月～2月 8回 16時間	定員25 登録18 延108
7	トールペインティング教室	初心者を対象にペインティングの基礎を学習し、リサイクル等の環境問題について学習する。	市民	中央公民館	6月～10月 第2・4火曜 10回 20時間	定員20 登録13 延119
8	英会話教室	国際理解を深めるため、語学を中心とした学習を行い、初歩的な会話ができることを目的とする。	市民	中央公民館	11月～1月 火曜日10回 20時間	定員20 登録23 延162
9	陶芸教室	陶芸を通じて土と接することにより、心の安らぎを習得し、陶芸の基本を学習する。	市民	中央公民館	6月～10月 10回 50時間	定員30 登録27 延245

10	花と緑の教室	園芸植物を育て、花と緑によるおいしいと安らぎの生活を高めるため、家庭の緑化及び花づくりを学習する。	市 民	中央公民館	5月～3月 15回 30時間	定員40 登録62 延440
11	料理教室 (前期) (後期)	料理の実習をとおして、毎日の家庭料理に役立つ基本を学習する。	市 民	中央公民館	各 5回 6月～10月 11月～3月	定員30 延241 登録24 登録28
12	人形づくり 教室	初心者を対象として、身近なものから人形を作成することにより、つくる楽しさを体験することを目的に実施する。	市 民	中央公民館	5月～7月 8回 16時間	定員15 登録17 延119
13	日本語教室	外国の方を対象に、日本の文化を理解してもらい、日常会話及び生活会話の習得と、受講生の親睦を図る。	市内在住・ 在勤の外国 人の方	中央公民館	4月～3月 火曜日40回 140時間	
14	男性の週末 クッキング 教室	男性が日々の食生活を自立して送れるように、基本的な調理方法を実習する。	40才～70 才の男性	中央公民館	11月～3月 5回15時間	定員25 登録20 延 76
15	地域子育て 井戸端会議	子育てやしつけなどの家庭教育のあり方を見つめ直し、家庭教育について考える機会を提供することを目的として開設する。	幼稚園児 と父母			定員 - 延2640
		子どもの発達と遊具 乳幼児期にかかりやすい感染症とその予防 他		田辺幼稚園	7月～12月 3回	延270
		歯の衛生指導 子どもたちに夢を フラワーアレンジメントを楽しむ 他		田辺東幼稚園	11月～1月 4回	延109
		子どもの歯について考える 親子で折り紙を楽しむ 他		草内幼稚園	10月～12月 3回	延198
		親と子のふれあい遊び アロマでリフレッシュ		大住幼稚園	6月 2回	延585
		親子で紙ひこうきを作ろう 虫歯予防 親子で人形劇を楽しみながら心情を豊にする		三山木幼稚園	6月～3月 3回	延495
		虫歯予防 人形劇 「ピーターパン」を鑑賞する トールペイント		松井ヶ丘幼稚園	7月～3月 3回	延285
		子どもの歯の健康を考える わらべうたであそぼう 人形劇 他		薪幼稚園	6月～2月 4回	延405
スポーツを通して得たこと 親子で楽しむ体育遊び 伝承遊び - わらべ歌や手遊びを学ぶ - 親子で生け花を楽しみましょう 他	普賢寺幼稚園	6月～2月 5回	延245			

16	あさがお展	大輪・花容・あんどんづくりの各部のあさがおを展示。 出品点数 72点	市 民	中央公民館	8月3日	来場者 82
17	菊花展	三本立・盆栽・懸崖・千輪・の各部の菊花を展示。 出品点数 105点	市 民	中央公民館	11月2日 ~3日	来場者 14410
18	生け花展	市内の生け花愛好者が流派を超えた生け花を展示。 出品点数 38点	市 民	中央体育館	11月2日 ~3日	来場者 1,409
19	絵画展	市民の芸術活動の成果を発表展示。 出品点数 56点	市 民	市コミュニティ ホール	11月28日 ~30日	来場者 227
20	花いっぱい運動	球根・種苗等を各学校・幼稚園・保育所等への配布や社会教育諸団体への共同購入の斡旋。	小・中学校 他			あさがお 2,000 袋
21	展示室の活用	市内幼稚園児・小学校児童作品展	市 民	中央公民館	2月26日 ~3月4日	
22	講演会の開催	第29回文化講演会 大村 崑	市 民	中央公民館	11月3日	来場者 350

中央図書館

15年度事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	館内奉仕	・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務) ・レーザーディスク、ビデオテープ、コンパクトディスク等の視聴サービス	市民	中央図書館	開館日数	279日
					貸出冊数	380,669冊
					貸出者数	87,291人
		・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務) ・ビデオテープの視聴サービス	市民	北部分室	開館日数	279日
					貸出冊数	140,191冊
					貸出者数	33,354人
		・図書等の個人貸出 ・予約・リクエストサービス ・相互協力（府内公立図書館及び他府県公立図書館等） ・複写サービス ・読書相談 ・レファレンスサービス(参考業務)	市民	中部分室	開館日数	279日
					貸出冊数	66,392冊
					貸出者数	16,514人
2	館外奉仕	・地域、家庭文庫への図書の長期団体貸出(3文庫) ・留守家庭児童会への図書の団体貸出(8学級)	子ども	地域 各留守家庭児童会		
3	移動図書館	・図書の個人貸出 ・読書相談 ・予約・リクエストサービス	市民 巡回地区	新興戸、興戸、水取、普賢寺、多々羅、天王、高船、打田、松井、健康村、出垣内、宮の口、江津、山本、高木、南山東、飯岡、洛南寮	貸出冊数 貸出者数 巡回回数 合計	20,519冊 1,645人 349回

4	図書館文学講座	<p>近江京・藤原京・平城京の各時代に活躍した宮廷歌人の残した万葉集の歌を学び、その歌に詠まれた場所を訪ねることにより、自己の教養と読書意欲を高めることを目的とする</p> <p>テーマ「万葉集について」</p> <p>近江京の時代 藤原京の時代 近江・蒲生野(万葉散歩) 平城京の時代</p> <p>講師 山口 裕子 氏</p>	市民	中央図書館	<p>10月 3日 37人 10月10日 33人 10月13日 24人 10月24日 26人</p> <p>延120人</p>
5	図書館子ども本の講座	<p>子どもたちに絵本や昔話等を読みかせる場合の基本的なことについて学習し、子どもたちに楽しくお話できる技術を習得することを目的とする</p> <p>テーマ「絵本・昔話の読みかせ方」</p> <p>お話とは・声について お話の選び方・昔話の重要性 お話の語り方・覚え方 お話会の持ち方・絵本の読み方</p> <p>講師 中尾 幸 氏</p>	市民	中央図書館	<p>11月 7日 21人 11月14日 19人 12月 5日 18人 12月19日 8人</p> <p>延 66人</p>
6	図書館文化講座	<p>篆刻の基礎技術を習得しながら、年賀状で使用する印判を作成することにより、自己の読書・創作意欲を増進させ、図書館の利用拡大を図ることを目的とする</p> <p>テーマ「年賀状の印刻づくり」</p> <p>「基礎 印刻の準備」 「彫り方の実習」 「彫り方の実習」 「仕上げ」</p> <p>講師 斉藤 元二 氏</p>	市民	中央図書館	<p>9月30日 23人 10月 7日 23人 10月21日 24人 10月28日 18人</p> <p>延 88人</p>
7	夏休み子どもフェスティバル	<p>夏休みに人形劇、映画会、手づくり会などの楽しい行事を実施し、子どもたちに図書館利用の促進となることを目的とする</p> <p>映画会 「おじゃる丸“約束の夏”」 人形劇 「大きなおいもさん」 「びんぼう神とふくの神」 人形劇団「ぶくぶく」 お楽しみコーナー 人形劇 「三枚のおふだ」</p>	子ども	中央図書館	<p>7月24日 約400人</p>

	おはなしBOX「くれよん」 手づくり会「とばしてあそぼう」 京田辺市子ども文庫連絡会		北部分室	7月26日	85人
	手づくり会「風船ホパーク ラフトをつくろう」 手づくり工房「風」		中部分室	8月7日	35人
8	おはなし会 おはなしや絵本の読み聞かせな どの体験を通し、本や図書館に 親しむ機会となることを目的とす る ・パネルシアター ・絵本の読み聞かせ等	子ども	中央図書館	4月～3月	11回94人
			北部分室 中部分室	4月～3月	12回77人 12回314人
	ボランティアの主催によるおはなし 会の開催 ・ストーリーテリング等	子ども	中央図書館	4月～3月	47回 922人
			北部分室		47回 947人
9	映画会 成人の余暇の時間に映画を鑑 賞することにより、図書館を身近 な施設として、より一層の利用の 促進を図ることを目的とする	市民	中央図書館	毎月4回 土曜日	42回 1,025人
10	リサイクル市 廃棄処分していた図書館資料 (図書、雑誌)や受け入れなかつ た寄贈資料を情報と資源のリサ イクルの観点から、必要とする市 民に無償で譲り渡し、有効活用 を図ることを目的とする	市立小 中学校 文庫等	中央図書館	3月4日	12団体 638冊
		市民		3月7日	405人 4,737冊
11	施設の利用 集会室の使用 会議室の使用 ギャラリーの使用 おはなしのへやの使用				118回 112回 48回 95回

平成15年度図書館事業費

単位:円 %

区 分		平成14年度	平成15年度	伸張率
経 費	A 奉仕人口 (人)	57,323	58,014	1.2
	B 一般会計決算 (千円)	21,933,711	20,759,394	5.4
	C 図書館費 (円)	102,653,870	81,607,933	20.5
	D 資料費 (円)	43,645,032	28,110,939	35.6
	図書館費の決算に占める割合 C / B (%)	0.47	0.39	17.0
	資料費の図書館費に占める割合 D / C (%)	42.5	34.4	19.0
	住民1人当たりの図書館費 C / A (円)	1,791	1,407	21.4
	住民1人当たりの資料費 D / A (円)	761	485	36.4
事業 実績	貸出登録者数 (人)	14,755	15,224	3.2
	E うち市民 (人)	14,200	14,666	3.3
	登録率 E / A (%)	24.8	25.3	2.1
	F 貸出冊数 (冊)	544,423	607,771	11.6
	住民1人当たりの貸出冊数 (冊)	9.5	10.5	10.3
	登録者1人当たりの貸出冊数 (冊)	36.9	39.9	8.1
	図書購入冊数 (冊)	26,271	15,597	40.6
	図書購入平均単価 (円)	1,661	1,802	8.5
児童 奉仕	図書購入冊数に児童書の占める割合 (%)	33.0	37.7	14.3
	貸出冊数に児童書が占める割合 (%)	31.1	33.5	7.6
備考	図書館費には人件費は含まれていない。 奉仕人口数は、各年度4月1日とする。			

蔵書冊数(15年度末現在)

		蔵書冊数	受入冊数			保管 轉換	蔵書 移管冊数	年間 除籍冊数	本年度 末蔵書冊数
			購入冊数	寄贈冊数	合計				
中央図書館	成人書	145,650	5,853	498	6,351	0	2,077	9,010	145,068
	児童書	56,876	3,109	83	3,192	0	850	739	60,179
	視聴覚	5,999	300	21	321	0	74	28	6,366
	合計	208,525	9,262	602	9,864	0	3,001	9,777	211,613
北部分室	成人書	27,499	2,078	182	2,260	0	-2,100	22	27,637
	児童書	17,371	943	26	969	0	-850	22	17,468
	視聴覚	839	79	7	86	0	-74	0	851
	合計	45,709	3,100	215	3,315	0	-3,024	44	45,956
中部分室	成人書	8,907	1,890	38	1,928	0	23	1	10,857
	児童書	6,013	1,345	6	1,351	0	0	8	7,356
	合計	14,920	3,235	44	3,279	0	23	9	18,213
合計	成人書	182,056	9,821	718	10,539	0	---	9,033	183,562
	児童書	80,260	5,397	115	5,512	0	---	769	85,003
	視聴覚	6,838	379	28	407	0	---	28	7,217
	合計	269,154	15,597	861	16,458	0	---	9,830	275,782

個人貸出の状況

区 分		H 1 4 年 度	H 1 5 年 度	伸 張 率
中央図書館	成 人 図 書	215,412	223,916	3.9
	児 童 図 書	93,378	99,942	7.0
	雑 誌	24,854	25,304	1.8
	視 聴 覚 資 料	30,255	31,507	4.1
	小 計	363,899	380,669	4.6
北 部 分 室	成 人 図 書	73,287	75,276	2.7
	児 童 図 書	45,181	50,893	12.6
	雑 誌	5,013	5,513	10.0
	視 聴 覚 資 料	8,546	8,509	0.4
	小 計	132,027	140,191	6.2
中 部 分 室	成 人 図 書	11,822	25,937	119.4
	児 童 図 書	16,889	36,451	115.8
	雑 誌	817	2,523	208.8
	視 聴 覚 資 料	223	1,481	564.1
	小 計	29,751	66,392	123.1
移 動 図 書 館	成 人 図 書	4,136	3,810	7.9
	児 童 図 書	14,100	16,299	15.6
	雑 誌	484	373	22.9
	視 聴 覚 資 料	26	37	42.3
	小 計	18,746	20,519	9.5
総 合 計	成 人 図 書	304,657	328,939	8.0
	児 童 図 書	169,548	203,585	20.1
	雑 誌	31,168	33,713	8.2
	視 聴 覚 資 料	39,050	41,534	6.4
	合 計	544,423	607,771	11.6

団体貸出

	団 体 数	貸 出 冊 数
学 校 ・ 幼 稚 園	31	3,177
留守家庭児童会	8	13,016
そ の 他 施 設 等	19	1,102
合 計	58	17,295

登録者数

地 域 名	登録者数(人)	人 口 (人)	登 録 率 (%)
北 部	5,660	21,337	26.5
中 部	5,208	19,228	27.1
東 部	2,616	10,431	25.1
南 部	1,182	7,018	16.8
小 計	14,666	58,014	25.3
市 外	558	-	-
合 計	15,224	-	-

障害者サービス

・資料の状況

	受 入 数	所 蔵 数
点 字 図 書	34タイトル	264タイトル (866冊)
大活字図書	39タイトル	978タイトル(1,510冊)
合 計	73タイトル	1,242タイトル(2,376冊)
テープ図書	延べ134タイトル(752巻)を京都ライトハウスから借受け	

・利用状況

貸 出 数	点 字 図 書	68タイトル 延べ192回(うち宅配0タイトル分)
	テ ー プ 図 書	151タイトル 延べ154回(うち宅配119タイトル分)
	合 計	219タイトル 延べ346回(うち宅配119タイトル分)
対 面 朗 読 回 数		14回(27.5時間)

テープ図書の貸出は、社会福祉法人京都ライトハウス点字図書館から借用したものと当館で所蔵しているテープ・CDを障害者サービスとして、貸出ししたものの合計です。

移動図書館地区別利用状況

地区名	人口	貸出冊数(冊)					巡回回数(回)	利用者数(人)	1回当たりの貸出冊数(冊)
		成人	児童	雑誌	視聴覚	合計			
新興戸	2,058	359	178	74	0	611	20	124	31
興戸	2,595	98	143	8	0	249	19	47	13
水取	384	2	73	0	2	77	21	18	4
普賢寺	289	70	80	9	0	159	22	26	7
多々羅	259	51	462	0	3	516	22	73	23
天王	355	76	54	2	0	132	19	53	7
高船	161	28	306	0	0	334	18	65	19
打田	360	195	678	30	0	903	20	181	45
松井	828	41	434	3	6	484	21	118	23
健康村	1,620	144	126	4	0	274	20	83	14
出垣内	315	91	22	0	0	113	20	30	6
宮ノ口	212	54	30	0	0	84	20	20	4
江津	653	204	330	5	0	539	21	85	26
山本	829	124	568	4	2	698	21	138	33
高木	782	104	441	10	1	556	18	137	31
南山東	1,027	76	275	5	1	357	18	48	20
飯岡	566	49	100	0	0	149	17	25	9
洛南寮	191	1,202	329	75	0	1,606	12	304	134
留守家庭児童会		842	11,670	144	22	12,678	市内8学級に年5回巡回		
合計	13,484	3,810	16,299	373	37	20,519	349	1,575	59

人口については平成15年4月1日現在

リクエスト利用状況

<処理方法>

(冊)

	返却待ち	購 入	他館借用	期 限 切 取 消	提供不能	合 計
中央図書館	13,276	1,816	313	372	43	15,820
北 部 分 室	8,275	1,153	169	117	27	9,741
中 部 分 室	7,062	426	41	198	10	7,737
合 計	28,613	3,395	523	687	80	33,298

<資料区分>

(冊)

	成人図書	児童図書	A V資料	雑 誌	合 計
中央図書館	9,085	2,570	2,556	1,609	15,820
北 部 分 室	5,363	2,231	1,098	1,049	9,741
中 部 分 室	2,168	3,842	1,109	618	7,737
合 計	16,616	8,643	4,763	3,276	33,298

文献複写

(枚)

中央図書館	北 部 分 室	中 部 分 室	合 計
11,077	1,194	186	12,457

相互貸借

相手図書館	借受	貸出	相手図書館	借受	貸出
府内			京北町文化センター図書室	0	4
京都府立図書館	190	65	南山城村教育委員会	0	3
宇治市図書館	33	59	加悦町中央公民館図書室	0	2
八幡市立市民図書館	32	25	府内合計	432	664
亀岡市立図書館	28	98	府外		
京都市図書館	26	55	国立国会図書館	11	0
長岡京市立図書館	23	21	滋賀県立図書館	34	1
木津町立図書館	19	9	草津市立図書館	2	3
向日市立図書館	18	17	永源寺町立図書館	2	1
精華町立図書館	11	30	大津市立図書館	1	0
福知山市立図書館	10	7	野洲町図書館	1	0
山城町立図書館	10	6	日野町立図書館	1	0
久御山町立図書館	6	1	八日市市立図書館	0	2
井手町立図書館	5	7	彦根市立図書館	0	1
宇治田原町立図書館	5	6	栗東市立図書館	0	1
園部町立図書館	4	24	大阪府立図書館	21	0
舞鶴市立図書館	2	40	堺市立図書館	7	0
宮津市立図書館	2	18	茨木市立図書館	6	2
城陽市立図書館	2	11	高槻市立図書館	5	0
加茂町立図書館	2	4	吹田市立図書館	3	0
八木町立郷土資料室図書室	1	19	寝屋川市立図書館	3	0
美山町立図書館	1	7	豊中市立図書館	2	0
三和町立図書館	1	4	箕面市立図書館	2	0
日吉町ふるさと文庫	1	2	松原市立図書館	1	0
野田川町中央公民館図書室	0	36	八尾市立図書館	1	0
あみの図書館	0	14	兵庫県立図書館	2	0
久美浜町教育委員会図書室	0	13	奈良県立図書館	1	0
丹後町中央公民館図書室	0	13	福井県立図書館	1	0
夜久野町教育文化会館図書室	0	11	香良州きらめき図書館	1	0
和束町体験交流センター図書室	0	9	阿南市立図書館	0	1
和知町ふれあいセンター図書室	0	8	松本市立図書館	0	1
峰山町立図書館	0	7	府外合計	108	13
弥栄町公民館図書室	0	5	総合計		
大山崎町中央公民館図書室	0	4		540	677

ギャラリー「かなび」利用状況

期 間	展 示 内 容
4月 1日～ 4月 6日	てんとうむし幼稚園卒園証書展
4月 8日～ 4月13日	手づくり陶芸展
4月15日～ 4月20日	しみずちか人形展
4月22日～ 4月27日	木津川会 木津川水石発表会
4月30日～ 5月11日	陶芸こねこねサークル作品展
5月13日～ 5月18日	湯川正夫と仲間の油絵展
5月20日～ 5月25日	陶芸、書とカリグラフィー2人展 童謡・唱歌の世界
5月27日～ 6月 1日	山本賢二趣味の写真 写真と刺繍二人展
6月 3日～ 6月 8日	絵手紙 曜の会
6月10日～ 6月15日	楽篆会 篆刻展
6月17日～ 6月22日	ガラスアート絵画展
6月24日～ 6月29日	”わ”の絵てがみクラブ合同展
7月 1日～ 7月 6日	萌え木の会 絵画展
7月 8日～ 7月13日	十彩の会 油絵展
7月15日～ 7月19日	霄嶺書展
7月20日～ 7月27日	渾渾会油絵・水彩画展
7月29日～ 8月 3日	京田辺写真クラブ写真展
8月 5日～ 8月10日	山本賢二とフォトの仲間写真展
8月12日～ 8月17日	第5回ヴィリジャン油絵展
8月19日～ 8月24日	京田辺市芸術家協会選抜展 大塚清治
8月26日～ 8月31日	京田辺市芸術家協会選抜展 水山裕二
9月 2日～ 9月 7日	京都田辺山友会 第5回山の写真展
9月 9日～ 9月14日	フォトクラブ七味 写真展
9月17日～ 9月28日	第1回アトリエ林作品展
9月30日～10月 5日	小さなモンゴル展
10月 7日～10月12日	北川欽三・佐々木英夫二人展
10月15日～10月19日	たなべ緑の風作業所作品展
10月21日～10月26日	キルトサークル はなみずき作品展
10月28日～11月 2日	日本百名山絵画展
11月 5日～11月 9日	アトリエ草椰絵画・児童画教室作品展
11月11日～11月16日	古林秀子水彩画展
11月18日～11月22日	Strowberry Fields作品展
11月25日～11月30日	第21回緑化運動・愛鳥週間ポスター展
12月 2日～12月 7日	第4回GENの太陽たち
12月 9日～12月14日	北川欽三・堀内寿夫絵画展
12月16日～12月28日	阪脇なつ子展
1月 6日～ 1月11日	大塚清治油絵個展
1月14日～ 1月18日	あけび工房 陶芸作品展
1月20日～ 1月25日	森本寛治写真展
2月 3日～ 2月 8日	京都府立田辺高等学校美術・工芸・書道展
2月10日～ 2月15日	木目人形展作品展
2月17日～ 2月22日	NPO法人京田辺シュタイナー学校エポックノート展
2月24日～ 2月29日	粟津(東)千恵・澤田正一作品二人展
3月 2日～ 3月 7日	パレットの会 油絵展
3月 9日～ 3月14日	そよかぜ幼稚園にじみ絵展
3月16日～ 3月21日	墨遂会 書作展
3月23日～ 3月28日	子ども読書絵手紙コンテスト作品展
3月30日～ 4月 4日	アートフラワーと創作紙粘土展

北部住民センター
年度別北部住民センター利用状況

	平成 8 年 度		平成 9 年 度		平成 10 年 度	
	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数
各種社会教育・北部住民センター関係団体	850	17,489	958	18,537	965	19,554
市 関 係 団 体 等	666	16,471	736	18,459	770	17,634
そ の 他	606	9,297	594	9,432	688	10,107
計	2,122	43,257	2,288	46,428	2,423	47,295
1 ヶ 月 平 均	51	775	50	786	57	842
1 日 平 均	7	141	7	151	8	154

	平成 11 年 度		平成 12 年 度		平成 13 年 度	
	回 数	人 数	回 数	人 数	回 数	人 数
各種社会教育・北部住民センター関係団体	970	20,005	978	20,836	1,197	24,445
市 関 係 団 体 等	736	15,013	683	16,013	466	10,940
そ の 他	709	9,406	796	8,778	870	12,287
計	2,415	44,424	2,457	45,627	2,533	47,672
1 ヶ 月 平 均	59	784	66	732	73	1,024
1 日 平 均	8	143	8	149	8	155

	平成 14 年 度		平成 15 年 度	
	回 数	人 数	回 数	人 数
各種社会教育・北部住民センター関係団体	972	22,140	893	19,668
市 関 係 団 体 等	633	13,042	592	12,949
そ の 他	898	11,852	818	11,716
計	2,503	47,034	2,303	44,333
1 ヶ 月 平 均	75	988	68	976
1 日 平 均	8	153	8	145

平成15年度事業

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	ふれあいセミナー	健康で心豊かな家庭生活を築き、高齢者の社会参加活動を一層進める。	市民	北部住民センター	6月～3月 10回 60時間	定員40 登録46 延294
2	郷土史講座	郷土の歴史を学び、郷土愛を育てるとともに、郷土史に関する知識、見聞を深める。	市民	北部住民センター	6月～10月 4回 8時間	定員40 登録27 延57
3	茶道教室	初心者を対象に初歩的な作法を取得するとともに、茶道を通じて住民の親睦を図る。	市民	北部住民センター	6月～3月 20回 60時間	定員10 登録13 延171
4	陶芸教室	初心者を対象に陶芸の基本について学習し、作陶の楽しさを体験する。	市民	北部住民センター	6月～10月 30回 60時間	定員20 登録7 延34
5	書道教室	豊かな暮らしと生きがいをもとめるとともに、地域での指導者としての活動を提供する。	市民	北部住民センター	6月～3月 10回 25時間	定員30 登録23 延392
6	絵てがみ教室	誰でも描ける楽しい絵てがみを基礎から学習します。	市民	北部住民センター	11月～3月 5回 10時間	定員20 登録27 延103
7	着付け教室	着付けの基礎・基本の学習を通じて住民の親睦を図る。	市民	北部住民センター	6月～12月 7回 14時間	定員20 登録20 延101
8	手作り人形教室	人形作りを通じて、市民の親睦を図る。	市民	北部住民センター	11月～1月 6回 12時間	定員15 登録7 延36
9	フラワーアレンジメント教室	豊かな生活を築くために、心のゆとりを求め、フラワーアレンジメントを基礎から学習する。	市民	北部住民センター	11月～3月 5回 10時間	定員20 登録20 延74
10	男のための料理教室	男が一人になったときでも、日々の生活を自立して送れるように、調理方法を学習する。	市民	北部住民センター	6月～12月 5回 10時間	定員20 登録24 延93

11	作品展	市内幼小中学校の生徒の絵画、習字、版画等の作品展を行い子供の作品を通じて学校と地域の交流を行なう。	幼稚園児・小学校児童・中学校生徒	北部住民センター	2月10日～ 同月17日	作品 展示数 207点
12	園芸展	北部地域で趣味や愛好家が育てた盆栽や花などを展示し、花を鑑賞する機会を設けるとともに、花を通じて地域の交流を図る。	市民	北部住民センター	5月18日～ 同月19日 10月18日 ～同19日	出展数 592点
13	お茶会	クラブ・サークルの特技を生かし地域の文化の向上を図る催しを開催する。	市民	北部住民センター	・8月 2日 ・3月14日	来場者 380
14	社交ダンスパーティ	クラブ・サークルの特技を生かし地域の文化の向上を図る催しを開催する。	市民	北部住民センター	3月12日	参加者 101
15	北部夏まつり	地域の個人・クラブ・サークル等で培った文化活動を生かし、発表する機会を与え、地域の文化の向上と住民の交流親睦を図る。	市民	北部住民センター	8月10日	来場者 400
16	北部ふれあい祭	地域の個人・クラブ・サークル等で培った文化活動を生かし、発表する機会を与え、地域の文化の向上と住民の交流親睦を図る。	市民	北部住民センター	3月12日～ 同月14日	来場者 1815

中部住民センター
年度別中部住民センター利用状況

	平成14年度		平成15年度	
	回数	人数	回数	人数
各種社会教育・中部住民センター関係団体	197	3,129	698	10,212
市関係団体等	66	2,003	172	7,220
その他	430	7,513	1,668	19,566
計	693	12,645	2,538	36,998
1ヶ月平均	58	1,054	212	3,083
1日平均	2	41	8	121

平成14年度は、平成14年11月より利用開始

平成15年度事業

N O	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加 人数
1	シャドーボックス 教室	初心者で主に若・中年層の方々を対象にシャドーボックスによるアクセサリーづくりを学習し、受講生相互の親睦を図る。	市 民	中部住民 センター	6月～3月 10回 25時間	定員12 登録12 延110
2	ケーキづくり教室	主に若年層の方々を対象にケーキを中心としたデザート類の調理方法を学習し、受講生相互の親睦を図る。	市 民	中部住民 センター	6月～3月 10回 25時間	定員16 登録16 延125
3	ガラス細工教室	初心者を対象にガラス細工の基本について学習し、ガラス創作の楽しさを体験し、受講生相互の親睦を図る。	市 民	中部住民 センター	6月～3月 10回 25時間	定員20 登録20 延186
4	サンドブラスト教 室	初歩的な砂吹きガラス工芸を学習し、創作の楽しさを体験し、受講生相互の親睦を図る。	市 民	中部住民 センター	6月～3月 10回 25時間	定員12 登録12 延113
5	アクセサリー 銀粘土細工教室	初心者を対象に銀粘土を中心としたリング細工の基本について学習し、受講生相互の親睦を図る。	市 民	中部住民 センター	6月～3月 10回 25時間	定員12 登録12 延107
6	親子教室	料理やクラフトを通じて親子が共に楽しみ、絆を深め、親子のふれあいを再認識し、また同世代の受講生相互の親睦を図る。	市 民	中部住民 センター	1月～3月 4回 8時間	定員10 登録6 延22
7	たなべ伝承料理 教室	ふるさと田辺に伝わる伝承料理を学習することによって、途絶えつつある伝統的な料理の作成を世代を超えて伝え、また受講生相互の親睦をも図る。	市 民	中部住民 センター	1月～3月 4回 8時間	定員16 登録12 延42
8	作品展	市内、幼・小・中学校の児童・生徒の絵画、習字、版画等の作品展を行い、子どもの作品を通じて学校と地域の交流を行う。	幼稚園児 ・小学校児 童・中学校 生徒	中部住民 センター	2月18日～ 同月24日	作 品 展示数 188点
9	せせらぎスポーツ フェスタ	ドッチビー大会・太極拳体験・バレーボール講演会・会場開放スポーツ(卓球・バドミントン)・少林寺拳法演武・空手演武・3B体操体験・気功体操・ニュースポーツ・ミニバスケット練習試合・キッズコーナー・三分間体力年齢測定等	市 民	中部住民 センター	7月12日～ 同月13日	来場者 1,340
10	せせらぎまつり	各種展示・舞台発表・模擬店・フリーマーケット・その他体験教室等	市 民	中部住民 センター	11月30日	来場者 2,795

(3)社会体育課事業

1. スポーツ教室

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	少年スポーツ教室 1	ハンドボール競技の実技講習	小学3～6年	各小学校体育館 グラウンド	各校5回 90時間 4月～6月	635人
2	少年スポーツ教室 2	府ハンドボール大会及び全国ハンドボール大会出場のための実技講習	田辺東男女 松井ヶ丘男女	中央体育館	14回 28時間 6月～7月	100人
3	高齢者スポーツ教室	ストレッチ・ニュースポーツ・レクリエーション	60歳以上の方		各5回 20時間	計29人
	(前期)			中央体育館	10月～12月	19人
	(後期)			北部住民センター	1月～3月	10人

2. 研修会

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	地域リーダー研修会	体育委員の役割について・地域におけるレクリエーション活動について	地区体育委員	中央体育館	5月30日 2時間	10人
2	水泳指導者研修会 1	救助法・心肺蘇生法についての実習	プール使用 団体指導者	中央体育館	7月5日 2時間	56人
3	水泳指導者研修会 2	プールの使用方法等についての実習	プール使用 団体指導者	各小学校	7月5日 1時間	23団体 53人
4	スポーツリーダー研修会	スポーツリーダーの育成・資質向上のための研修(キネシオテーピング法)	地域・クラブ等のスポーツリーダー	中央体育館	11月14日 2時間	58人

3. スポーツ・レクリエーション大会

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	第18回市小学生ハンドボール大会	府大会市代表チーム選考会	市内小学校 4～6年生	中央体育館 田辺小体育館 薪小体育館	2日 6月14日 6月15日	4チーム 454人
2	地域スポーツ大会	住民相互の親睦・健康の増進とスポーツ振興を図る。	市民	市内5地域	6月22日	2500人
3	第4回綴喜陸上競技大会	トラック・フィールド競技	市民	山城総合運動公園陸上競技場	7月7日	346人
4	第26回府民総体ゲートボール競技予選会	山城ブロック予選会市代表チーム選出	市民	常磐園ゲートボール場	7月20日	120人
5	第26回府民総体ソフトバレー競技予選会	府民総体交流大会市代表チーム選出	市民	中央体育館	7月27日	4チーム 23人
6	第16回全国小学生ハンドボール大会	ハンドボール競技を通じて、全国の小学生との交流と親睦を深める。	全国都道府県小学生	中央体育館 同志社大体育館 田辺高校体育館	8月1日 ～3日	47チーム 708人
7	第26回府民総体グラウンドゴルフ競技予選会	府民総体交流大会市代表チーム選出	市民	多目的運動広場	6月～9月	225人
8	第26回府民総体ボウリング競技予選会	市代表チーム選考	市民	スポルト新田辺	9月14日	25人
		日常生活に定着した健康・体力づくりの推進を図る。			10月11日 ～13日	

9	京田辺市生涯スポーツフェスティバル2003	新体力テスト	市 民	中央体育館	10月11日	計2100	
		第12回市民ペタンク大会		多目的運動広場			
		スタンプラリー 記録に挑戦コーナー 体験コーナー ちびっこ広場 他		中央体育館 多目的運動広場			10月12日
		プール無料開放 野外活動のつどい		田辺公園プール 野外活動センター			10月13日
10	第7回市長杯争奪市民ゲートボール大会	ゲートボール競技を通じて参加者相互の親睦・健康の増進を図る。	市 民	常 磐 苑 ゲートボール場	10月25日	24チーム 118人	
11	第7回京田辺市タナベースポーツ大会	タナベースポーツを経験する機会を提供し、競技を通じて参加者相互の交流を深める。	市 民	常 磐 苑	11月13日	20チーム 100人	
12	一休さんウォーク	健康・体力づくり週間の一環として、日常生活に定着した健康・体力づくりの推進を図る。	市 民	市 内	11月8日	1400人	
13	第19回市民マラソン大会	9種目 2km(親子ペア) 3km 5km 10km	市 民	木津川自転車道	10月26日	236人	
14	第13回市少年交流大会	少年のスポーツ活動の活性化と相互の交流を深める。	市内小学校 3～6年生	中央体育館	12月6日	30チーム 190人	
15	第20回市民駅伝競走大会	第20回記念大会 市内縦断6区間17.8km	市 民	市 内	2月8日	29チーム 200人	
16	第14回市小学生ハンドボール交流大会	ハンドボール競技を通じて、市内小学生の交流と親睦を深める。	市 民	中央体育館 多目的運動広場	2月21日	65チーム 567人	
17	第18回京田辺市民総合体育大会	広く市民にスポーツの普及振興を図り、相互の交流と親睦を深める	市 民		4月～1月		
		総合開会式	加盟競技団体	中央体育館	5月11日	600人	
		ハイキングの部	市 民	大文字山	4月6日	40人	
		グラウンドゴルフの部		多目的運動広場	4月29日	163人	
		野球の部	高校生以上の方	田辺公園野球場	5月～6月	25チーム 496人	
		テニスの部(個人)		田 辺 公 園	5月～6月	98人	
		バレーボールの部(男子)		中央体育館	5月25日	14チーム 136人	
		ソフトボールの部	18歳以上の方	田辺木津川運動公園	5月25日	7チーム 120人	
		バドミントンの部(ダブルス)	中学生以上の方	中央体育館	6月1日	38組 76人	
		ソフトテニスの部(ダブルス)		田辺木津川テニスコート	6月1日	65組 130人	
		バスケットボールの部	18歳以上の方	中央体育館	6月7日	14チーム 160人	
		ソフトテニスの部(ジュニア)	市内小中学生	木津川運動公園	6月	60人	
		卓球の部(個人)	市 民	中央体育館	6月8日	202人	
		空手道の部	小学生以上の方	中央体育館	6月29日	259人	
サッカーの部	18歳以上の方	田辺中学校グラウンド	7月13日	2チーム 39人			
テニスの部(年齢制限)	高校生以上の方	田 辺 公 園 テニスコート	8月24日	10組 20人			
ソフトバレーボールの部	中学生以上の方	中央体育館	9月7日	40チーム 240人			
バレーボールの部	高校生以上の方		10月10日	19チーム			

	(女子)	同様に以上の方		10月19日	251人
	登山の部	市民	山梨県	10月	40人
	バドミントンの部 (混合ダブルス)	中学生以上の方	中央体育館	10月26日	15組 30人
	剣道の部		桃園小体育館	11月16日	83人
	ボウリングの部(個人)	小学生以上の方			20人
	ボウリングの部 (団体)		スポーツ新田辺	12月7日	32チーム 128人
	バドミントンの部(個人)			12月7日	63人
	卓球の部 (団体)	中学生以上の方	中央体育館	12月14日	52チーム 171人
	バドミントンの部(ジュニア)	小学生以上の方		1月18日	62人

4. 各種大会への参加

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	第19回京都府小学生ハンドボール大会	全国大会の予選会	市内小学校 6年生	中央体育館	6月14日 6月15日	17チーム 178人
2	第16回全国小学生ハンドボール大会	各都道府県対抗	府大会男女 優勝・準優勝 チーム	中央体育館 同志社大体育館 田辺高校体育館	8月1日 ～3日	4チーム 76人
3	第20回近畿小学生ハンドボール大会	近畿各都道府県代表対抗	市大会男女 1位～3位 チーム	滋賀県 長浜ドーム	8月17日	6チーム 98人
4	第26回京都府民総合体育大会山城ブロック大会	府民総体ブロック予選会			8月～9月	計117
		テニス		山城総合運動公園テニスコート	8月3日	16人
		ソフトボール(男子)		南山城村総合グラウンド他	8月24日	20人
		ソフトボール(女子)		不動川公園多目的広場他	8月24日	20人
		バレーボール(男子)	市代表チーム	精華町立体育館	8月24日	15人
		バレーボール(女子)		八幡市民体育館	8月24日	15人
		バスケットボール(男子)		久御山町総合体育館	9月7日	15人
		バスケットボール(女子)		宇治田原町住民体育館	9月7日	16人
5	第26回府民総体サッカー競技南部予選会	南部地域16市町対抗	市代表チーム	培良中学校グラウンド	9月15日	1チーム 18人
6	第17回山城地方ゲートボール選手権大会	兼府民総体ブロック予選会 宇・城・久・綴喜対抗	市代表チーム	井手町	9月13日	男女各 14チーム
		府内44市町村対抗			10月～2月	計252
		総合開会式		亀岡運動公園体育館	11月9日	22人
		陸上競技	市代表選手	西京極総合運動公園陸上競技場	10月23日	15人
		バドミントン		亀岡運動公園体育館他	11月	12人
		軟式野球		山城総合運動公園野球場他	11月	20人
		ソフトテニス		福知山三段池公園テニスコート	11月2日	17人

7	第26回京都市民総体大会	ソフトボール(男子)	市代表チーム	丹波自然公園運動公園	11月16日	20人
		ソフトボール(女子)		丹波自然公園運動公園	11月16日	20人
		テニス		福知山三段池公園テニスコート	11月	17人
		ボウリング		スーパーボウル吉祥院	11月16日	7人
		卓球		京都市体育館	11月23日	9人
		バスケットボール(男子)		大宮町社会体育館他	11月	16人
		バスケットボール(女子)		大宮町社会体育館他	11月	16人
		バレーボール(男子)		山城総合運動公園体育館	11月	15人
		バレーボール(女子)		山城総合運動公園体育館	11月	15人
		駅伝		福知山三段池公園	2月	17人
		グラウンドゴルフ(交流種目)		亀岡運動公園陸上競技場	11月9日	5人
		ソフトバレーボール(交流種目)		亀岡運動公園体育館	11月2日	9人

5. 情報の提供及び広報

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	まなびの情報誌発行	社会体育関係事業の案内及びスポーツ情報の提供 体育指導委員だより「躍動」	市民		4回 1回	

6. 顕彰等

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	スポーツ賞	平成14年1月～12月にスポーツで優秀な成績を収めた者、又、スポーツの振興に寄与した者を表彰	市民	中央体育館	表彰式 5月11日	18団体 45
2	選手激励金	全国大会等のスポーツ競技会に参加する選手・団体に激励金を支給	市民		4月～3月	1団体 54

7. 諸会議

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	スポーツ振興審議会	スポーツ振興について スポーツ賞の選考について	審議会委員	中央体育館	2回4時間 2月・3月	定数10
2	体育指導委員会	スポーツ振興に係る実技指導及び研究・協議	体育指導委員	中央体育館 他	12回 4月～3月	定数20

(4) 社会体育施設の利用状況と事業

中央体育館・屋外運動施設

利用人数集計表

種 別	区 分	件 数	利用可能	利用率	人 数
中 央 体 育 館	ア リ ー ナ	1,955	2,349	83%	116,418
	第 1 会 議 室	917	2,350	39%	7,734
	第 2 会 議 室	305	1,165	26%	1,394
	計	3,177			125,546
田 辺 公 園	野 球 場	853	1,342	64%	35,503
	テ ニ ス コ ー ト	4,773	5,023	95%	18,739
	多目的運動広場	1,553	2,932	53%	50,916
	計	7,179			105,158
田辺木津川運動公園	野 球 場	1,275	2,744	46%	39,394
	ソフトボール場	693	1,380	50%	7,640
	テ ニ ス コ ー ト	1,524	5,201	29%	7,409
	計	3,492			54,443
草内木津川運動公園	野 球 場	477	1,385	34%	15,180

種 別	区 分	人 数	月平均	日平均
中 央 体 育 館	トレーニングルーム	13,759	1,147	47

年度別利用状況

	平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
中央体育館 アリーナ	1,671	42,821	1,823	55,113	1,729	56,171	1,847	63,888
中央体育館 第1会議室	861	8,297	1,094	9,115	874	8,491	915	11,648
中央体育館 第2会議室	509	1,619	416	1,924	326	3,176	323	7,706
トレーニング ルーム		6,808		9,316		11,707		11,552
田辺公園 野球場	747	16,091	833	21,500	751	17,574	845	18,491
田辺公園 テニスコート	4,210	32,940	4,200	33,432	3,718	26,463	4,660	32,119
田辺公園 多目的広場	1,104	16,248	1,047	20,901	1,220	21,643	1,332	19,870
田辺木津川 野球場	1,118	19,440	817	13,683	1,095	21,466	1,157	25,761
田辺木津川 ソフトボール	523	8,103	374	5,915	573	9,863	616	13,205
田辺木津川 テニスコート	1,128	5,505	758	3,400	1,319	6,479	1,142	5,768
草内木津川 野球場								

	平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
中央体育館 アリーナ	1,627	65,526	1,832	64,380	1,843	123,093	1,955	116,418
中央体育館 第1会議室	867	10,395	974	10,267	1,004	12,923	917	7,734
中央体育館 第2会議室	300	6,839	294	3,721	337	3,986	305	1,394
トレーニング ルーム		12,230		12,143		13,016		13,103
田辺公園 野球場	836	17,767	864	23,239	736	17,300	853	35,503
田辺公園 テニスコート	4,824	33,079	4,840	37,946	5,005	36,441	4,773	18,739
田辺公園 多目的広場	1,183	31,973	1,567	29,518	2,073	56,079	1,553	50,916
田辺木津川 野球場	1,268	34,992	1,461	45,520	1,505	49,973	1,275	39,394
田辺木津川 ソフトボール	669	16,819	773	23,392	750	21,385	693	7,640
田辺木津川 テニスコート	1,081	5,889	1,692	8,092	1,919	8,415	1,524	7,409
草内木津川 野球場							477	15,180

平成15年度事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	トレーニングルーム使用講習会	トレーニングマシンの安全で円滑な利用とより効果的なトレーニング方法を把握するための講習会を実施した。	16歳以上の方	中央体育館	24回 48時間 4月～3月	607
2	スポーツに親しむ日	体育館と多目的広場を開放。 ニュースポーツ 卓球 ミニバスケットボール バドミントン 他	市民	中央体育館 多目的運動広場	10回 25時間 4月～3月	541
3	バドミントン教室	初心者から中級者向けのバドミントンの実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	5回 10時間 5月～6月	31
4	テニス教室 (前期)	初心者・初級者向けの硬式テニスの実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	田辺公園 テニスコート	各8回 32時間 5月～7月	計58 33
	(後期)				7月～10月	
5	身体障害者 スポーツ教室 (前期)	軽体操・ストレッチ・ニュースポーツ等の実技指導を行った。	心身障害児者	中央体育館	6回・5回 22時間 5月～6月	計68 38
	(後期)				10月～12月	
6	女性フィットネス 教室 (前期)	エアロビクス・ジャズダンス・3B体操・ストレッチ等の実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	各5回 15時間 5月～6月	計40 16
	(後期)				10月～11月	
7	卓球教室	初心者・初級者向けの卓球の実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	5回 10時間 3月	37
8	太極拳教室	太極拳の呼吸法を利用した健康体操の実技指導を行った。	16歳以上の方 (高校生を除く)	中央体育館	5回 7.5時間 2月～3月	26
9	親子体操教室	トランポリン・マット・平均台・移動鉄棒・ボール等の運動とリトミックの指導を行った。	平成17年4月から幼稚園に3歳児として入園予定の子とその親	中央体育館	5回 7.5時間 2月～3月	29組 計58
10	コンピューターによる健康体力相談	現在の体力を総合的に把握し、判定するとともに各個人の目的にあった効率的なトレーニングプログラムを提供した。	トレーニングルーム使用承認証所持者	中央体育館	60回 60時間 4月～3月	86
11	トレーニングルームインストラクター配置	トレーニングルームに専門指導員を配置し、利用者の体力年齢・目的等に応じて、適切な指導・助言を行った。	トレーニングルーム使用承認証所持者	中央体育館	144回 288時間 4月～3月	

野外活動センター
利用人数集計表

種 別	区 分	件数	人数
センター主催事業	計	38	1,258
日帰り利用者	市内	214	3,050
	市外	180	2,665
	計	394	5,715
管理棟泊	市内	25	435
	市外	31	668
	計	56	1,103
バンガロー泊	市内	41	705
	市外	57	1,155
	計	98	1,860
テント泊	市内	3	16
	市外	22	410
	計	25	426
合 計	市内	321	5,464
	市外	290	4,898
	計	611	10,362

年度別野外活動センター利用状況

	平成8年度		平成9年度		平成10年度		平成11年度		
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	
市内	/	/	/	3,736	207	3,894	227	4,031	
市外				3,544	253	5,121	242	3,777	
計				3,835	7,280	460	9,015	469	7,808
1ヶ月平均				320	728	38	751	39	651
1日平均					28	1	27	1	25

	平成12年度		平成13年度		平成14年度		平成15年度	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
市内	280	4,130	342	4,820	305	5,661	321	5,464
市外	270	5,027	260	4,487	285	4,888	290	4,898
計	550	9,157	602	9,307	590	10,549	611	10,362
1ヶ月平均	46	763	50	776	49	879	51	864
1日平均	2	29	2	30	2	33	2	33

平成15年度事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	野外活動指導員研修会	センター利用者が有意義に活動できるよう指導員の研修を行い、必要な技術を身につけ、資質の向上を図る。	アルバイト指導員	野外活動センター	4月12日 8時間	13
2	野外活動に親しむ日	児童福祉週間行事として、こどもの日を祝い、施設の無料開放を行い、施設利用のPRを図った。 探検ウォークラリー クラフト体験 ランチタイムショー ストラックアウト	市民 青少年親子	野外活動センター	5月5日 7時間	455
3	野外活動の集い	生涯スポーツフェスティバル2003の一環として、施設や自然とのふれあいを楽しみながら、野外活動のきっかけづくりを図った。 アウトドアクッキング クラフト体験 芋掘体験 ランチタイムショー 丸太切り競争	市民 青少年親子	野外活動センター	10月13日 6.5時間	218
4	土曜わくわく体験クラブ	「学校週5日制」の実施に対応するため、子どもたちが週末を有意義に過ごせるように、自然とふれあいながら、創ることの楽しさや助け合うことの喜びを感じ、自ら取り組む意欲を培うことを願って開催した。 植物観察 木工クラフト 焼き板ペインティング Tシャツを草木染め ダンボール工作 窯焼きピザ作り 野鳥観察 竹馬作り アウトドアクッキング 他	市内在住・在勤・在学の親子	野外活動センター	36回 4月～3月	585

田辺公園プール

利用人数集計表

種 別	区 分	人 数	月 平 均	日 平 均
午 前 ・ 午 後	小 人	16,164	1,347	58
	大 人	49,834	4,153	179
	計	65,998	5,500	237
夜 間	小 人	1,408	117	8
	大 人	16,952	1,413	93
	計	18,360	1,530	101
合 計	小 人	17,572	1,464	63
	大 人	66,786	5,566	239
	計	84,358	7,030	302

7月と8月は屋外プールも開所しているため、平均利用人数が1日で200人くらい多い。

年度別田辺公園プール利用状況

	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度
	人 数	人 数	人 数	人 数
小 人	16,272	20,543	21,053	21,423
大 人	47,214	60,618	64,485	78,576
計	63,486	81,161	85,538	99,999
1ヶ月平均	5,291	6,763	7,128	8,333
1日平均	224	290	309	347

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
	人 数	人 数	人 数	人 数
小 人	22,615	19,502	18,739	17,572
大 人	73,429	69,914	69,550	66,786
計	96,044	89,416	88,289	84,358
1ヶ月平均	8,004	7,451	7,357	7,030
1日平均	342	315	313	302

15年度事業

NO	事業名	事業内容	主な対象	実施場所	実施時期	参加人数
1	救急法講習会	利用者のけが等について迅速かつ適切な応急処置を行えるようにするための講習会	監視員	田辺公園プール	3回 9時間 4月・7月	61
2	幼児水泳教室	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・在園 で平成9年4月2 日～平成11年4 月1日生まれの 幼児	田辺公園プール	16・20・16回 52時間	計239
	(第1期)				5月～7月	79
	(第2期)				9月～12月	80
	(第3期)				1月～3月	80
3	小学生水泳教室	初心者向け水泳の実技指導	市内在住の 小学生	田辺公園プール	16・20・16回 52時間	計229
	(第1期)				5月～7月	80
	(第2期)				9月～12月	80
	(第3期)				1月～3月	69
4	勤労者水泳教室	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・ 在勤者で おおむね16歳 以上の勤労者	田辺公園プール	8・10・8回 26時間	計50
	(第1期)				5月～7月	12
	(第2期)				9月～12月	26
	(第3期)				1月～3月	12
5	女性水泳教室	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・ 在勤者で おおむね16歳 以上の女性	田辺公園プール	8・10・8回 26時間	計92
	(第1期)				5月～7月	35
	(第2期)				9月～12月	28
	(第3期)				1月～3月	29
6	中高年水泳教室	初心者向け水泳の実技指導	市内在住・ 在勤・在学者で おおむね50歳 以上の方	田辺公園プール	8・10・8回 26時間	計114
	(第1期)				5月～7月	31
	(第2期)				9月～12月	39
	(第3期)				1月～3月	44
7	障害児水泳教室	障害児向け水泳の実技指導	市内在住・在学 者で障害児学 級に通う児童・ 生徒	田辺公園プール	5回・10回 15時間	計20
	(第1期)				5月～6月	10
	(第2期)				9月～11月	10
8	障害者水泳教室	障害者向け水泳の実技指導	市内在住・在勤 者で身体障害 者手帳又は療 育手帳保持者	田辺公園プール	8回・10回 18時間	計67
	(第1期)				5月～7月	37
	(第2期)				10月～12月	31
9	ワンポイントレッスン	水泳基礎技術の実技指導	18歳以上の方	田辺公園プール	26回26時間 7・8・9月以外	76
10	水泳記録会	水泳記録会	小学1年生 以上の方	田辺公園プール	8月31日 6時間	196
11	プール無料開放	プール無料開放	中学生以下の方	田辺公園プール	5月5日 10時間	307
			市民		7月21日 11.5時間	1,232
					10月13日 10時間	457
12	水泳マラソン	自分で目標を定め、マイペースで42.195kmを泳ぐ又は歩く	高校生以上の方	田辺公園プール	4月～3月	401